

カラーカメラモジュール

テクニカルマニュアル



FCB-EX20D/EX20DP

目次

本機の特長.....	3
取り扱い上のご注意	4
各部の名称と働き	6
基本機能.....	7
機能説明.....	7
ケラレについて	20
分光感度特性例	20
振動規格.....	20
キースイッチ回路	21
キー操作仕様.....	22
初期値とカスタムプリセットとバックアップ.....	24
モード条件.....	26
コマンドリスト	29
VISCA/RS-232C コマンド.....	29
FCB カメラコマンド.....	35
仕様	50

本機の特長

- 有効画素数 38 万 (NTSC) または 44 万 (PAL) の $\frac{1}{3}$ Type Super HAD II CCD の採用により、高感度の撮影が可能です。最低被写体照度は 0.25 ルクス ($\frac{1}{60}$ 秒 (NTSC)、 $\frac{1}{50}$ (PAL)、ICR OFF) です。
- レンズは光学倍率 10 倍のズームレンズです。
(光学+デジタル= 120 倍)
- 外部同期 (V-Lock) に対応しています。
- 信号処理に新開発の DSP を採用することにより、高解像度 (530TV 本) 映像が得られます。
- IR (赤外線) カットフィルターを機械的に非装着にできます。さらにそれを自動切り替えすることで、高輝度から低照度の被写体まで最適な画像が得られます。
- VISCA により、コンピューターからのコントロールが可能です。
- カメラの状態を 6 種類まで記憶できます。
- プライバシーゾーンマスキング機能が向上 (最大 24 ブロック) しました。
- プライバシーゾーンマスキング機能にモザイクでのマスキングが可能です。
- 画面へのタイトル表示が 1 ライン 20 キャラクターで、11 ラインまで設定できます。
- 上下反転機能を搭載しています。
- アラーム機能を搭載しています。
- AE 応答スピードを可変できます。

本モジュールは、環境に配慮した低消費電力化を実現し、鉛フリーおよびハロゲンフリーの半田実装基板を採用した製品です。

取り扱い上のご注意

ソフトウェア

当社が提供するデモンストレーションソフトウェアやお客様自作のアプリケーションソフトウェアによって生じた、お客様のハードウェアおよびソフトウェアの損害等について、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

操作

コンピューターのコントロールソフトウェアは、カメラの電源を入れて映像が出た後に立ち上げてください。

使用・保存場所

非常に明るい被写体（照明や太陽など）を長時間にわたって撮影しないでください。また、次のような場所での使用や保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い場所（動作温度：0 ～ + 50 ℃）
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 蛍光灯や窓の反射の影響を受ける所
- 不安定な照明の下（フリッカーを起こします。）
- 激しく振動する所
- レーザー光を映さない

お手入れ

レンズ表面に付着したごみやほこりは、市販のプロアーで払ってください。

その他

規定外の電源電圧は加えないでください。規定外の電源電圧での使用は、火災や感電の原因になります。

異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店にご相談ください。

CCD 特有の現象

撮影画面に出る下記の現象は、CCD 撮像素子 (Charge Coupled Device) 特有の現象で、故障ではありません。

白点

CCD 撮像素子は非常に精密な技術で作られていますが、宇宙線などの影響により、まれに画面上に微小な白点が発生する場合があります。

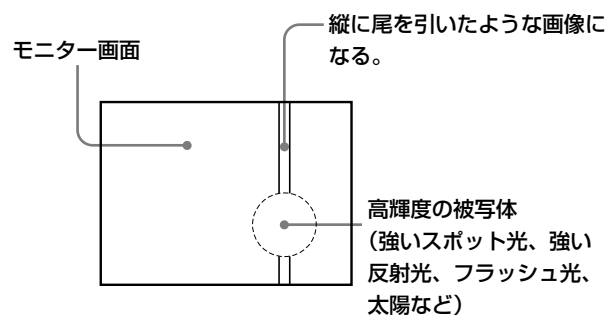
これは CCD 撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。

また、下記の場合、白点が見えやすくなります。

- 高温の環境で使用する時
- マスターゲイン（感度）を上げたとき
- スローシャッターモードのとき

スミア現象

強いスポット光やフラッシュ光などを撮影したときに、画面上に縦線や画乱れが発生することがあります。



折り返しひずみ

細かい模様、線などを撮影すると、ぎざぎざやちらつきが見えることがあります。

レンズ特有の現象

レンズゴースト

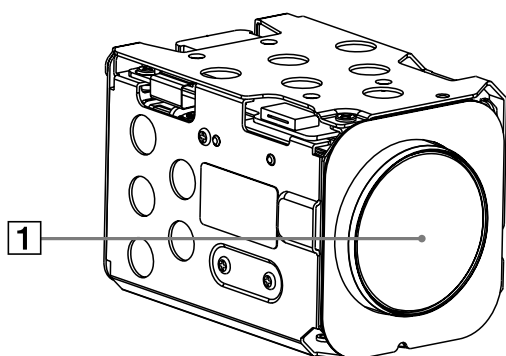
撮影条件と高輝度の光源によりレンズ内で反射が起き、ゴーストが見える場合があります。

シェーディング

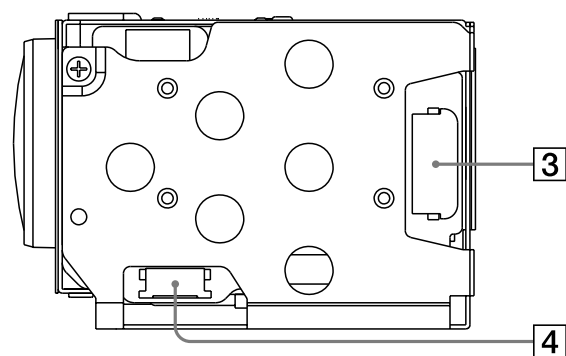
コーナー部が光量落ちする場合があります。特に F4-F9.6 ではアイリスとの関係で目立つときがあります。

各部の名称と働き

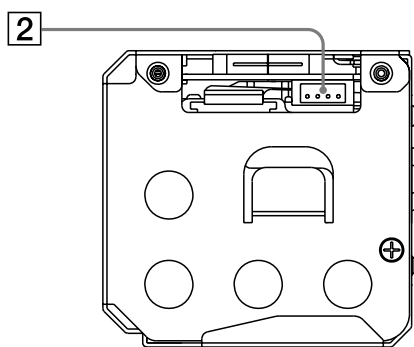
前面



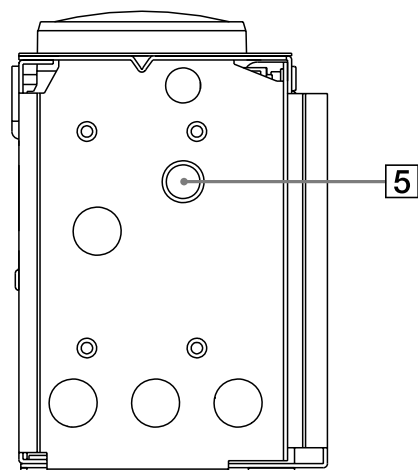
上面



背面



底面



① レンズ

② CN602 端子

③ CN601 端子

④ CN801 端子 (キー SW 用)

⑤ 三脚用ネジ穴

三脚を使うときは、ネジの長さが
6 mm以下のものをお使いください。
また、必ず三脚固定用ネジでしっ
かり固定してください。

基本機能

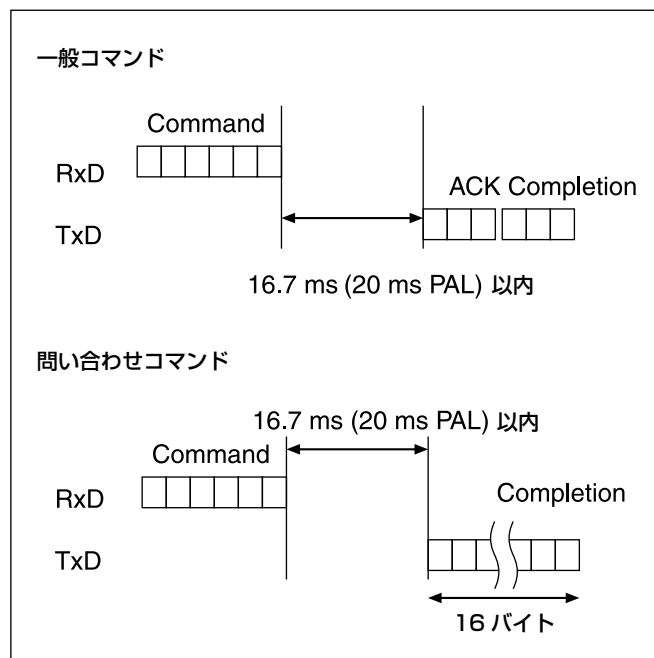
機能説明

カメラコントロールは VISCA コマンドが基本です。

タイミングチャート

VISCA コマンド処理は V 周期に 1 回しか実行できないので、ACK/Completion が返却されるのに最短 1V 周期の時間を要します。

Command/ACK/Completion の通信時間が 1V 周期時間を切る場合は、1V 周期毎にコマンドを受けつけることが可能です。



一般

•Power ON/OFF

カメラの電源を ON/OFF にします。電源を OFF にすると、カメラは最低限 VISCA Command だけを受け付ける状態のまま、画面やその他を切ります。

•I/F Clear

FCB カメラ内のコマンドバッファをクリアします。コントロールソフトでは電源 ON 時にもバッファのクリアを実施します。

•Address Set

VISCA はディージーチェーンが可能なプロトコルで、RS-232C のラインに 7 台のカメラを接続できます。この時アドレスセットによって 1 ~ 7 番までのアドレスを割り振れば、同一 PC でカメラをコントロールすることができます。

FCB シリーズはカメラのチェーン接続ができませんが、新しくカメラを接続した場合は必ずアドレスセットによってアドレスを確定してください。

•ID Write

カメラに ID を設定します。

•Mute

画面を消して同期信号を出します。

•Lens Initialize

レンズのズームとフォーカスのイニシャライズを行います。電源 ON 時にもズームとフォーカスのイニシャライズを実施します。

•Comp Scan

CCD のキズ補正を行います。電源 ON 時にも CCD のキズ補正を実施します。

ズーム

10 倍光学ズームレンズを採用しています。デジタルズームを使用すると 120 倍までズームできます。

•光学 10 倍、 $f=5.1 \sim 51 \text{ mm}$ (F1.8 ~ F2.1)

水平画角は、約 50 度 (wide 端) から約 5.4 度 (tele 端) となっています。デジタルズームは水平方向、垂直方向の各画を引き伸ばし、被写体の中心部を拡大させる機能です。120 倍ズーム時は、有効画素は 1/12 になり解像度は低下します。

ズームは以下の 2 つの方法で操作できます。

•VISCA コマンドで操作する

スタンダードモード

バリエابلモード

ズームスピードは 8 ステップあります。

ダイレクトモード

ズームポジションを設定することにより、指定の位置に最速で移動します。

デジタルズーム ON/OFF

◆スタンダード、バリエابلスピードモードではこのコマンド自体ではストップしません。ストップさせる場合は、ストップコマンドを送る必要があります。

•ズームモードにはコンバインモードとセパレートモードがあります。

コンバインモード

従来のズーム方式です。光学ズームが MAX になった後に電子ズームモードになります。

セパレートモード

光学ズームと電子ズームを独自に操作できるモードです。光学倍率のどこからでも電子ズームの倍率を操作できます。

•キースイッチ用コネクタ CN801 に接続したキースイッチボードで操作する

フォーカス

フォーカスには次のモードがあり、すべて VISCA コマンドで設定します。

•Auto Focus Mode

AF (オートフォーカス) は、画面中心の測定枠内で映像信号レベルの高い周波数成分、つまり輝度が高くコントラストの強いものにフォーカスを合わせます。最短合焦距離は wide 端で 150 mm、tele 端で 800 mm です。

- Normal AF Mode

通常の AF が常に働いているモードです。

- Interval AF Mode

AF 動作をある一定間隔で実施するモードです。AF の動作時間とストップしている時間は Set Time コマンドにより 1 秒単位で設定できます。初期値はそれぞれ 5 秒に設定されています。

- Zoom Trigger Mode

ズームを動かしたとき、設定した時間だけ (初期値は 5 秒) AF モードとなり、その後止まります。

AF の感度の「Normal」、「Low」設定ができます。

- Normal

フォーカスの追従速度が速くなります。動きの多い被写体を撮影する際ご利用ください。通常はこのモードが最適です。

- LOW

フォーカスの安定性が向上します。照度が低いとき、明るさが多少変化しても AF は動作せず、安定した画像が得られます。

•Manual Focus Mode

マニュアルフォーカスにはスタンダードスピードモード、バリエابلスピードモードがあります。スタンダードスピードは固定のスピードで移動します。バリエابلスピードは 8 ステップのスピードがあり、VISCA コマンドによって設定します。

◆スタンダード、バリエابلスピードモードではこのコマンド自体ではストップしません。ストップさせる場合は、ストップコマンドを送る必要があります。

•One Push Trigger Mode

Trigger コマンドを送ったとき、被写体にフォーカスが合うようにレンズが移動します。次の Trigger コマンドが入るまでフォーカスレンズはそのままの位置を保ちます。

•Infinity Mode

レンズが無限遠のポジションに強制的に移動します。

•Near Limit 設定 Mode

1000 (∞) ~ C000 (10 mm) まで設定できます。

ホワイトバランス

ホワイトバランスには次のモードがあり、すべて VISCA コマンドで設定します。

- **Auto White Balance**

画面全体の色情報からホワイトバランスの出力を計算するモードです。カメラ内部に設定した黒体放射上の色温度カーブ (3000 ～ 7500 K) に適合した出力値が出ます。工場出荷時はこのモードに設定されています。

- **ATW**

Auto Tracing White balance (2000 ～ 10000 K)

- **Indoor**

3200 K 基準モード

- **Outdoor**

5800 K 基準モード

- **One Push WB**

ワンプッシュホワイトバランスは、一度被写体を照らす照明条件を設定すると強制的に白に引き込み、その条件のまま撮影できる機能です。被写体の周りの条件に影響されないでそのままの色を自然に出します。設定する場合、白に引き込みたい被写体を写してワンプッシュホワイトバランストリガーを送ります。

ワンプッシュホワイトバランスのデータは電源を OFF にすると消去されます。電源を一度 OFF にした場合は、再度ワンプッシュホワイトバランスを設定してください。

- **Manual WB**

R ゲインと B ゲインを手動で 256 ステップまで設定できます。

AE (自動露光モード)

高輝度から低照度の被写体まで最適に映し出せるように、多彩な露光調整ができます。

- **Full Auto**

アイリスとゲインは Auto、シャッタースピードは固定 (NTSC : 1/60 秒、PAL : 1/50 秒)

- **シャッター優先¹⁾**

アイリスとゲインは Auto、シャッタースピードは任意の設定 (1/1 ～ 1/10,000 秒、高速 16 ステップ + 低速 6 ステップ)

1) 東日本地域 (電源周波数 50 Hz) でのフリッカーは、1/100 秒に設定することによりなくなります。

- **アイリス優先**

ゲインとシャッタースピードは Auto、アイリスは任意の設定 (F1.8 ～ Close、18 ステップ)

- **Manual**

シャッタースピード、アイリス、ゲインの任意の設定

- **ブライト**

アイリスとゲインの組み合わせ (Close ～ F1.8 までは 0 dB で 17 ステップ、F1.8 で 0 ～ 28 dB の 15 ステップ)

AE - シャッター優先

高速 16 ステップ、低速 6 ステップ、計 22 ステップの設定ができます。スローシャッターの設定を行うと、被写体の明るさに応じて 1/30、1/15、1/8、1/4、1/2、1/1 秒のスローシャッターとなります。ただしメモリーを通しての出力ですので、AF の追従性は低くなり表示されるフレーム数も低下します。高速シャッターは 1/10,000 秒まで設定できます。アイリスとゲインは自動となります。

データ	NTSC (s)	PAL (s)
15	1/10000	1/10000
14	1/6000	1/6000
13	1/4000	1/3500
12	1/3000	1/2500
11	1/2000	1/1750
10	1/1500	1/1250
0F	1/1000	1/1000
0E	1/725	1/600
0D	1/500	1/425
0C	1/350	1/300
0B	1/250	1/215
0A	1/180	1/150
09	1/125	1/120
08	1/100	1/100
07	1/90	1/75
06	1/60	1/50
05	1/30	1/25
04	1/15	1/12
03	1/8	1/6
02	1/4	1/3
01	1/2	1/2
00	1/1	1/1

AE - アイリス優先

F1.8 から Close まで 18 ステップ設定ができます。ゲインとシャッタースピードは自動となります。

データ	設定値	データ	設定値
11	F1.8	08	F8
10	F2	07	F9.6
0F	F2.4	06	F11
0E	F2.8	05	F14
0D	F3.4	04	F16
0C	F4	03	F19
0B	F4.8	02	F22
0A	F5.6	01	F28
09	F6.8	00	CLOSE

AE マニュアル

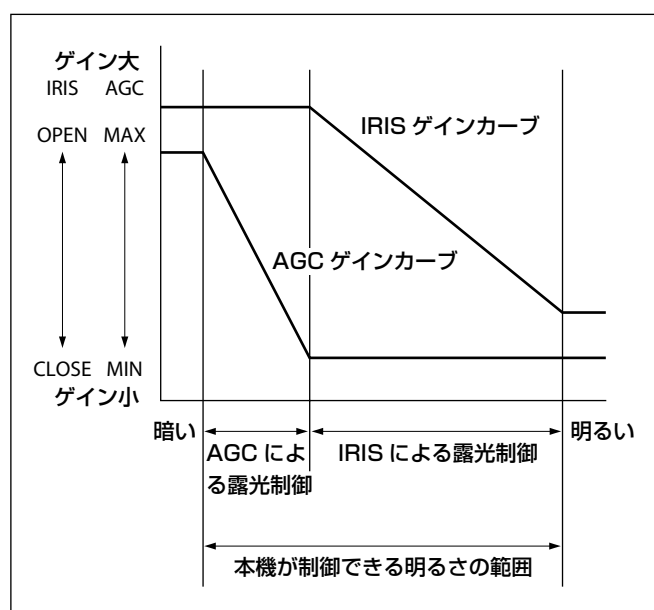
シャッタースピード（22 ステップ）、アイリス（18 ステップ）、ゲイン（16 ステップ）を個々に設定できます。

AE ブライト

ブライトコントロールはゲインおよびアイリスの組み合わせによる明るさ調整機能です。暗い場合はゲインによる露光制御、明るい場合はアイリスによる露光制御が行われます。

ゲイン、アイリスともに固定となりますので、カメラの感度を一定にして撮影するとき 사용합니다。Full Auto またはシャッター優先モードからブライトモードに切り換えた場合、いったん切り換え前の状態をホールドします。

AE モードが、Full Auto モードまたはシャッター優先モードの場合にだけブライトモードに切り換えることができます。



データ	アイリス	ゲイン	データ	アイリス	ゲイン
1F	F1.8	28 dB	0F	F2.4	0 dB
1E	F1.8	26 dB	0E	F2.8	0 dB
1D	F1.8	24 dB	0D	F3.4	0 dB
1C	F1.8	22 dB	0C	F4	0 dB
1B	F1.8	20 dB	0B	F4.8	0 dB
1A	F1.8	18 dB	0A	F5.6	0 dB
19	F1.8	16 dB	09	F6.8	0 dB
18	F1.8	14 dB	08	F8	0 dB
17	F1.8	12 dB	07	F9.6	0 dB
16	F1.8	10 dB	06	F11	0 dB
15	F1.8	8 dB	05	F14	0 dB
14	F1.8	6 dB	04	F16	0 dB
13	F1.8	4 dB	03	F19	0 dB
12	F1.8	2 dB	02	F22	0 dB
11	F1.8	0 dB	01	F28	0 dB
10	F2	0 dB	00	CLOSE	0 dB

シャッター優先モードからブライトモードへ切り換えた場合は、シャッター優先モード時に設定したシャッタースピードが保持されます。

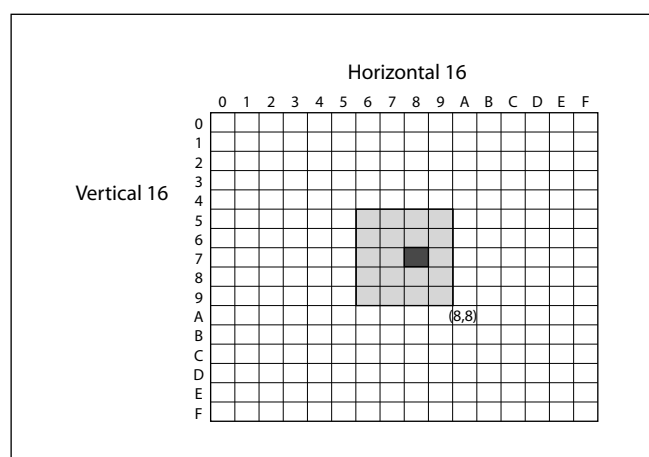
スポット露光モード

Full Auto AE では画面全体のレベルを算出し、それが最適になるように、絞り、ゲインなどを決定しています。スポット AE では被写体の特定の部分を指定することで、その部分に重み付けをして計算し、ゲイン、アイリスが最適に働いて画像を得ることができます。

例えば、動きが多く、輝度変化が激しいような画面では、変化の少ないところにスポットを指定することで画面の変化を抑えることができます。

下図のように縦 16 横 16 の範囲で指定できます。

中心を指定した場合（黒）、指定した部分を含む周辺ブロック（アミ）の部分に重み付けをしてレベルの算出し、ゲイン、アイリスを設定します。指定部分およびその周辺の値を 100%、その他の部分を 20%として算出します。スポット AE 枠は、縦 5 横 4 に固定されています。



露出補正

露出補正は AE 時の明るさを調整する機能です。標準の明るさを「0」とし、これに対し 1.5 dB ずつワンステップで明るくしたり暗くしたりできます。

データ	ステップ	設定値
OE	7	10.5 dB
OD	6	9 dB
OC	5	7.5 dB
OB	4	6 dB
OA	3	4.5 dB
O9	2	3 dB
O8	1	1.5 dB
O7	0	0 dB
O6	- 1	- 1.5 dB
O5	- 2	- 3 dB
O4	- 3	- 4.5 dB
O3	- 4	- 6 dB
O2	- 5	- 7.5 dB
O1	- 6	- 9 dB
O0	- 7	- 10.5 dB

スロー AE（自動露光モード）

スロー AE Response（自動露光応答）機能は、露光の応答スピードを遅くする機能です。通常は、約 1 秒で適切な露光になるように、自動的に収束するよう設定されています。露光の応答スピードは、スロー AE 機能を使って、初期設定値 (O1(hex)) ～最大 32 倍 (20(hex)) まで遅くすることができます。

例えば、通常の設定（約 1 秒）では、車のヘッドライトが画面に入ると、すぐに高輝度（ヘッドライト）を映し出せるように露光を調節します。従って、周辺の画面つまり、車のヘッドライト以外の被写体は相対的に暗くなり、識別ができなくなります。

しかし、スロー AE 機能を使えば応答時間が長くなり、高輝度（ヘッドライト）光が短時間映った場合でも、周辺被写体はきちんと識別できるようになります。

高解像度モード（デフォルト）

新開発の DSP で実現したフィルター処理を通すことで高解像度（530TV 本）での映像が得られます。

OFF の場合は 480TV 本相当の映像となります。

輪郭強調（アパーチャ）

文字が被写体であるような場合は、輪郭を強調することにより見やすくします（16 ステップ）。

逆光補正

被写体の背景が明るすぎ、AE によって被写体が暗くなったときに逆光補正を行うと被写体が見やすくなります。

スローシャッター Auto/Manual

「Auto」に設定すると、被写体照度下がったときに自動でスローシャッターに入るように制御します。AE モードが Full Auto のときのみ有効です。工場出荷時は「スローシャッター Manual」に設定されています。

- 「Auto」モードではホワイトバランス、AF の追従性が低くなりますので NTSC = 1/4 s、PAL = 1/3 s までの自動制御となります。

ICR（IR カットリムーバブル）モード

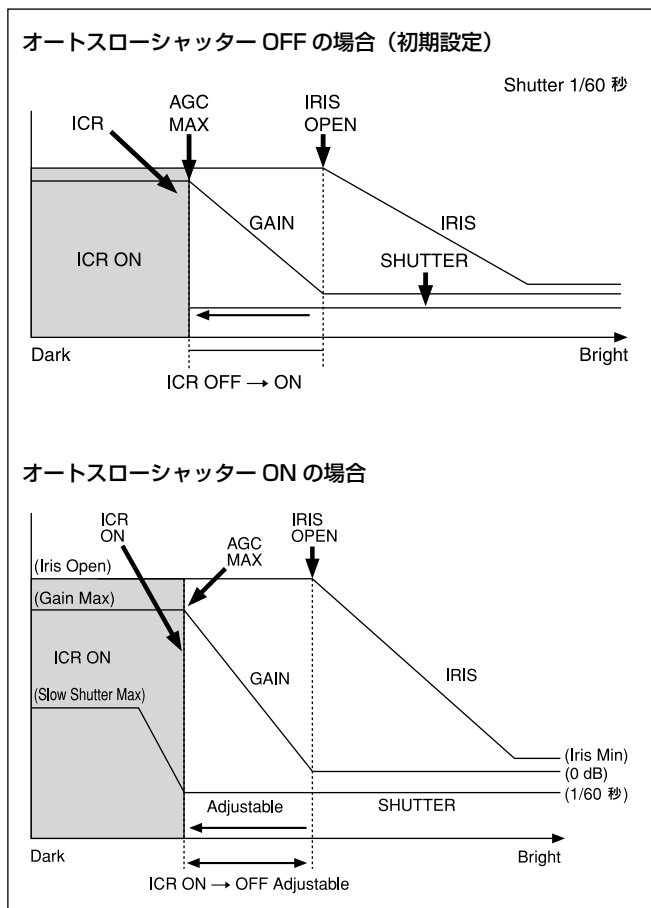
CCD 前に装着されている IR カットフィルターをメカニカルな機構で装着したり、取り外したりすることができます。IR カットフィルターを取り外すことで、赤外領域の感度がアップし、より暗いところの映像をとらえることができます。

なお、ICR モードを ON にした場合は、「白黒」の映像となります。

Auto ICR モード

オート ICR モードは IR カットフィルターの脱着を自動で行います。ある一定の暗さになると自動的に IR カットフィルターを取り除き (ICR ON)、赤外領域の感度をアップさせる機能です。また、ある一定の明るさになると自動的に IR カットフィルターを装着します (ICR OFF)。

なお、IR ライト装着のシステムにおいても、誤動作が起きないようにカメラの内部データを活用して判断しています。



ご注意

Auto ICR OFF の条件に WB のデータを加えているとき（デフォルト）に、画面いっぱいに青や緑の被写体を映すと誤動作する場合があります。

カメラ ID

65,536 (0000 ~ FFFF) 台までの ID 設定ができます。内部の不揮発性メモリへ記憶されるので、バックアップにかかわらずデータは保存されます。

Effect

以下の機能があります。

- **Neg.Art:** ネガポジ反転
- **Black White:** 白黒映像

その他

上下反転

この機能によりカメラからの映像出力を上下反転できます。

左右反転

この機能によりカメラからの映像出力を左右反転できます。

フリーズ

この機能によりカメラのフィールドメモリに 1 枚の映像をキャプチャーし、連続的にこの映像を出力することが可能です。

◆カメラの内部での通信が V 周期であるため、コマンドを送ってから 3V ~ 4V 後の画像をキャプチャーすることになります。したがって、EVEN、ODD やコマンドを送ってからの時間を特定することはできません。

メモリー（ポジションプリセット）

ポジションプリセット機能により、カメラの機能を 6 通りプリセットすることが可能です。

この機能により、以下の項目をその都度調節しなくても瞬時に希望の状態に合わせることができます。

- **ズームポジション**
- **デジタルズーム On/Off**
- **フォーカス Auto/Manual**
- **フォーカスポジション**
- **AE モード**
- **シャッター制御値**
- **ブライトコントロール**
- **アイリス制御値**
- **ゲイン制御値**
- **露出補正 On/Off**
- **露出レベル**
- **逆光補正 On/Off**
- **スローシャッター Auto/Manual**
- **スロー AE Response スピード**
- **ホワイトバランスモード**
- **R/B ゲイン**
- **アパーチャー**
- **ICR ショット On/Off**

カスタムプリセット

ポジションプリセット機能同様に、カメラの機能を記憶しておくことができます。電源 ON 時には、この機能でメモリーした設定で立ち上がります。

◆設定項目については「初期値とカスタムプリセットとバックアップ」（24 ページ）を参照してください。

ユーザーメモリーエリア

ユーザーが自由に書き換えることができる 16 byte 分のメモリーエリアを確保しました。
顧客ごとの ID や、システムとの対応に個々につけるなど自由にお使いください。

【注意】

メモリーの書き換えは無限ではありません。操作のたびに書き換えるなど、頻繁な書き換えにはご注意ください。

プライバシーゾーン設定

詳しくは 14 ページをご覧ください。

モーションディテクション（動体検知）機能

詳しくは 18 ページをご覧ください。

タイトル表示

- タイトルとして、1 行 20 文字、そして、最大 11 行まで設定が可能です。
- ラインごとに、表示のオン／オフ、水平の開始位置、点滅、色などを変えることができます。
- タイトルが複数のラインで設定されている場合、カメラの状態表示と重なるラインの場合は、そのラインが優先されます。タイトル未設定のラインはカメラの状態が表示されます。

Line Number（縦の位置）	00 ～ 0A	
Hposition（横の位置）	00 ～ 17	
Blink（点滅）	00: 点滅しない	
	01: 点滅する	
Color	00	White
	01	Yellow
	02	Violet
	03	Red
	04	Cyan
	05	Green
	06	Blue

00	01	02	03	04	05	06	07
A	B	C	D	E	F	G	H
08	09	0a	0b	0c	0d	0e	0f
I	J	K	L	M	N	O	P
10	11	12	13	14	15	16	17
Q	R	S	T	U	V	W	X
18	19	1a	1b	1c	1d	1e	1f
Y	Z	&		?	!	1	2
20	21	22	23	24	25	26	27
3	4	5	6	7	8	9	0
28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f
À	È	Ì	Ò	Ù	Á	É	Í
30	31	32	33	34	35	36	37
Ó	Ú	Â	Ê	Ô	Æ	Œ	Ã
38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f
Õ	Ñ	Ç	ß	Ä	İ	Ö	Ü
40	41	42	43	44	45	46	47
Å	\$	₣	¥	DM	£	¢	ı
48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
ø	“	:	‘	.	,	/	-

同期方式

同期方式には内部同期と外部同期があり、VISCA コマンドにより切り替えることができます。

●内部同期

カメラ内部の発振器を原発振として同期信号が作られます。
NTSC = 28.636363 MHz
PAL = 17.7344 MHz

●外部同期（V-Lock 同期¹⁾）

TTL レベルの V-Lock パルスを入力すると、入力信号に対してカメラの同期がかかります（V-Lock 同期）。入力信号の周波数には ± 1 Hz の範囲内で外部同期がかかります。
また、V-Lock 信号の位相調整のために、360 度の V-Phase の位相調整ができます。

◆V-Lock 同期は簡易的な同期方式であるため、VBS ゲンロックのような色信号の同期はできません。

1) V-Lock 同期は映像信号の V 周期（59.94 Hz、垂直同期信号）と商用電源の周波数（60 Hz、西日本）がほぼ同じであることを利用して、商用電源に同期した V-Lock パルス（VL-PULSE）を作り、カメラの外部同期入力信号として使います。カメラの同期信号が VL-PULSE に同期するよう、カメラ内部では常に自動的に調整されています。

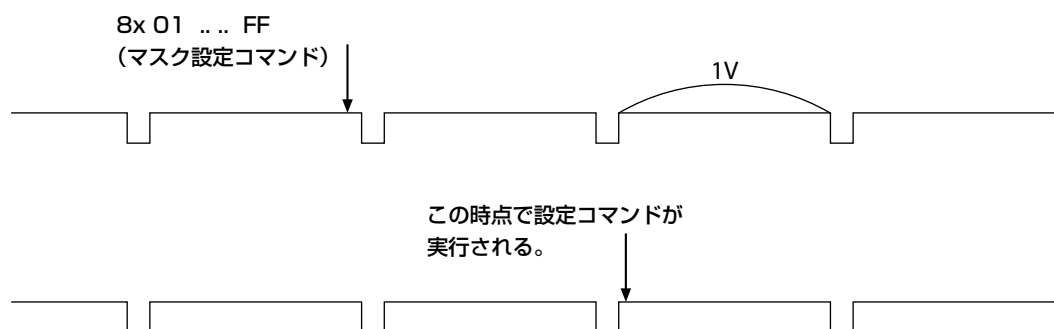
プライバシーゾーン機能

プライバシーゾーンマスクは、家の窓や出入り口などプライバシーにかかわる場所を保護するための機能です。カメラの視野内にある窓や出入り口などのプライバシーゾーンをモニター上でマスクし、見えないようにします。

特長

- パン／チルト位置に応じて最大 24 箇所にマスク設定可能
- 画面上の 8 箇所に同時にマスク表示可能
- プライバシーゾーンをアルファベット順に表示
- プライバシーゾーンごとにマスクのオン／オフが可能
- 24 箇所のプライバシーゾーンそれぞれに、モザイクを含む 29 色から選択した 2 色を割り当て可能
- ズームのインターロック制御
- パン／チルトのインターロック制御
- パン／チルトのノンインターロック制御

タイミングチャート



プライバシーゾーン設定コマンドリスト

Command Set	Command	Command Packet	Comments
CAM_PrivacyZone	SetMask	8x 01 04 76 mm nn Or Or Os Os FF	マスク設定 (サイズ) 「パラメーター」の「mm: マスク設定リスト」、 「nn: 設定」、「pp:x, qq:y, rr:w, ss:h」参照 (16 ページ)
	Display	8x 01 04 77 pp pp pp pp FF	マスク表示 ON/OFF 設定 「パラメーター」の「pp pp pp pp: マスクビット」 参照 (16 ページ) pp pp pp pp: マスク指定 (0:OFF、1:ON)
	SetMaskColor	8x 01 04 78 pp pp pp pp qq rr FF	マスクの色を設定 「パラメーター」の「pp pp pp pp: マスクビット」 と「qq, rr: カラーコード」参照 (16 ページ) qq: マスクビット 0 選択時の色設定 rr: マスクビット 1 選択時の色設定
	SetPanTiltAngle	8x 01 04 79 Op Op Op Oq Oq Oq FF	パン/チルト角度を設定 「パラメーター」の「パン/チルト角度の設定」参 照 (16 ページ) ppp: Pan, qq: Tilt
	SetPTZMask	8x 01 04 7B mm Op Op Op Oq Oq Oq Or Or Or FF	パン/チルト/ズーム位置のダイレクト設定 「パラメーター」の「mm: マスク設定リスト」、 「パン/チルト角度の設定」参照 (16 ページ) ppp: Pan, qq: Tilt, rrr: Zoom
	Non_InterlockMask	8x 01 04 6F mm Op Op Oq Oq Or Or Os Os FF	パン/チルト非連動マスク設定 「パラメーター」の「mm: マスク設定リスト」 「pp:x, qq:y, rr:w, ss:h」参照 (16 ページ)
	GridOn	8x 01 04 7C 02 FF	グリッド表示のオン/オフを設定
	GridOff	8x 01 04 7C 03 FF	
	CenterLineOn	8x 01 04 7C 04 FF	センター軸表示オン

プライバシーゾーン問い合わせコマンドリスト

Inquiry Command	Command Packet	Inquiry Packet	Comments
CAM_PrivacyDisplayInq	8x 09 04 77 FF	y0 50 pp pp pp pp FF	マスク表示オン/オフ設定状態問い合わせ 「パラメーター」の「pp pp pp pp: マスクビット」 参照 (16 ページ) 1: On、0:Off
CAM_PrivacyPanTiltInq	8x 09 04 79 FF	y0 50 Op Op Op Oq Oq Oq FF	現在設定されているパン/チルト位置情報問い 合わせ 「パラメーター」の「パン/チルト角度の設定」 参照 (16 ページ) ppp: Pan, qq: Tilt
CAM_PrivacyPTZInq	8x 09 04 7B mm FF	y0 50 Op Op Op Oq Oq Oq Or Or Or Or FF	mm マスク設定時のパン/チルト/ズーム位置 問い合わせ 「パラメーター」の「mm: マスク設定リスト」 「パン/チルト角度の設定」参照 (16 ページ) ppp: Pan, qq: Tilt, rrr: Zoom
CAM_PrivacyMonitorInq	8x 09 04 6F FF	y0 50 pp pp pp pp FF	現在表示しているマスク問い合わせ 「パラメーター」の「pp pp pp pp: マスクビット」 参照 (16 ページ)

パラメーター

mm : マスク設定リスト

マスク名	mm (16 進数)	マスク名	mm (16 進数)
Mask_A	00h	Mask_M	0Ch
Mask_B	01h	Mask_N	0Dh
Mask_C	02h	Mask_O	0Eh
Mask_D	03h	Mask_P	0Fh
Mask_E	04h	Mask_Q	10h
Mask_F	05h	Mask_R	11h
Mask_G	06h	Mask_S	12h
Mask_H	07h	Mask_T	13h
Mask_I	08h	Mask_U	14h
Mask_J	09h	Mask_V	15h
Mask_K	0Ah	Mask_W	16h
Mask_L	0Bh	Mask_X	17h

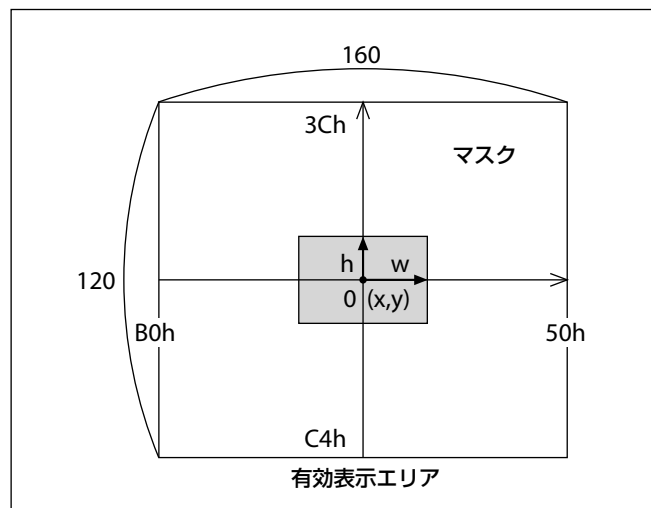
ご注意

マスクの表示優先順位は、A（高）からX（低）となります。非連動マスクを設定する場合は、優先順位の高いマスクを設定することをおすすめします。

nn : 設定

nn	設定
00	既存マスクのサイズをリセット（値：w、h）。
01	マスクサイズを新規に設定（値：w、h）。

pp : x、qq : y、rr : w、ss : h



pp pp pp pp : マスクビット

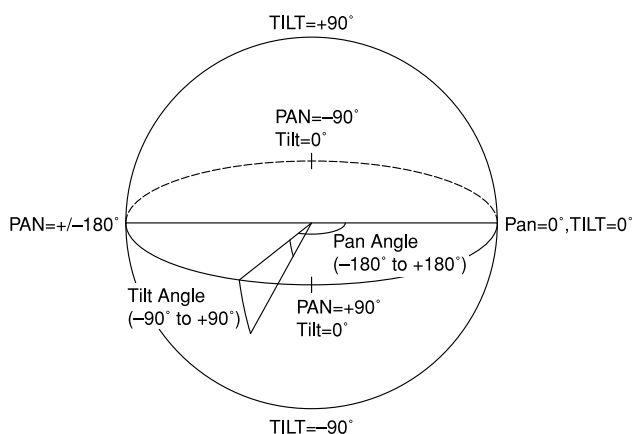
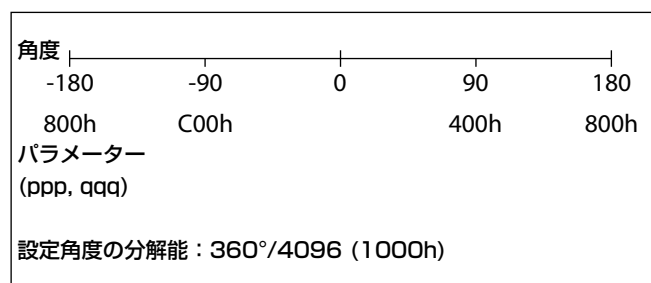
	pp								pp								pp								pp							
ビット	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0	7	6	5	4	3	2	1	0
マスク	-	-	X	W	V	U	T	S	-	-	R	Q	P	O	N	M	-	-	L	K	J	I	H	G	-	-	F	E	D	C	B	A

「-」は「0」に設定すること

qq、rr : カラーコード

マスク (色)	コード (qq、rr)	半透明 (qq、rr)
黒	00h	10h
グレー 1	01h	11h
グレー 2	02h	12h
グレー 3	03h	13h
グレー 4	04h	14h
グレー 5	05h	15h
グレー 6	06h	16h
白	07h	17h
赤	08h	18h
緑	09h	19h
青	0Ah	1Ah
シアン	0Bh	1Bh
黄	0Ch	1Ch
マゼンタ	0Dh	1Dh
モザイク	7Fh	-

パン／チルト角度の設定



設定コマンドの詳細

Set Mask

コマンド：8x 01 04 76 mm nn Or Or Os Os FF

パラメーター：

mm	マスクを設定 「パラメーター」の「mm：マスク設定リスト」参照 (16 ページ)
nn	マスクを新規に設定するか既存マスクをリセットするかを 選択 「パラメーター」の「nn：設定」参照 (16 ページ)
rr	マスク幅の $\frac{1}{2}$ の値 w を設定
ss	マスク高の $\frac{1}{2}$ の値 h を設定 「パラメーター」の「pp：x、qq：y、rr：w、ss：h」を 参照 (16 ページ)

使いかた：被写体を画面の中心に表示した上で、マスクを設定してください。「nn」の値が 1 の場合、現在のパン／チルト／ズーム位置が内部メモリーに記憶されます。

「nn」の値が 0 の場合、メモリーの内容は変更されません。

ご注意

被写体の大きさ（縦と横）の約 2 倍以上の大きさに設定することをおすすめします。

Set Display

コマンド：8x 01 04 77 pp pp pp pp FF

パラメーター：

pp pp pp pp	24 箇所のプライバシーゾーンがそれぞれビットと対応 「パラメーター」の「pp pp pp pp：マスクビット」参照 (16 ページ)
-------------	--

使いかた：24 箇所のプライバシーゾーンは、単一の VISCA コマンドにより個別にオン／オフすることができます。表示したいプライバシーゾーンのビットは 1 に、表示したくないプライバシーゾーンのビットは 0 に設定します。

Set Mask Color

コマンド：8x 01 04 78 pp pp pp pp qq rr FF

パラメーター：

pp pp pp pp	24 箇所のプライバシーゾーンがそれぞれビットと対応 「パラメーター」の「pp pp pp pp：マスクビット」参照 (16 ページ)
qq	半透明設定コードを含むカラーコードを設定
rr	半透明設定コードを含むカラーコードを設定 「パラメーター」の「qq、rr：カラーコード」参照 (16 ページ)

使いかた：マスクカラーとして異なる 2 色を選択できます。

14 色の中から選択でき、半透明にすることもできます。従って、24 箇所のプライバシーゾーンそれぞれに対して、半透明も含めたモザイクを含む 29 色から選択した 2 色を個別に割り当てることができます。

パラメーターのビット (pp pp pp pp) が 0 の場合、マスクカラーはカラーコード「qq」の色となります。

パラメーターのビット (pp pp pp pp) が 1 の場合、マスクカラーはカラーコード「rr」の色となります。

設定例：8x 01 04 78 00 00 00 03 10 07 FF

マスクカラーの設定は、マスク A とマスク B が白（カラーコード 07h）、マスク C ～ X が黒の半透明（カラーコード 10h）となります。

パン／チルト角度の設定

コマンド：8x 01 04 79 Op Op Op Oq Oq Oq FF

パラメーター：

ppp	パン角度
qqq	チルト角度 「パラメーター」の「パン／チルト角度の設定」参照 (16 ページ)

使いかた：パン／チルト角度の設定値は 16 進数で入力します。

パラメーターに対するパン／チルト角度の分解能は 0.088° です。

ご注意

- パン／チルト角度を設定する際は、パン／チルトの位置を FCB カメラの中心位置に持ってきて設定してください。
- マスクが設定可能なチルト角は ± 70 度までとなります。

Set PTZ Mask

コマンド：8x 01 04 7B mm Op Op Op Oq Oq Oq Or Or Or FF

パラメーター：

mm	マスクを設定 「パラメーター」の「mm：マスク設定リスト」参照 (16 ページ)
ppp	パン角度 (000 ～ FFF) 「パン／チルト角度の設定」参照 (16 ページ)
qqq	チルト角度 (000 ～ FFF) 「パン／チルト角度の設定」参照 (16 ページ)
rrrr	ズーム位置 (000 ～ 4000) 「ズーム倍率とズーム位置 (参考値)」参照 (48 ページ)

使いかた：1 つのコマンドで、パン、チルト角度の設定とズーム位置の設定を行い、望みの位置にマスクを設定できます。

設定値は 16 進数で入力します。

Non Interlock Mask

コマンド : 8x 01 04 6F mm Op Op Oq Oq Or Or Os Os FF

パラメーター :

mm	マスクを設定 「パラメーター」の「mm: マスク設定リスト」参照 (16 ページ)
pp	画面上でのマスクの中央位置 x を設定
qq	画面上でのマスクの中央位置 y を設定
rr	マスク幅の $\frac{1}{2}$ の値 w を設定
ss	マスク高の $\frac{1}{2}$ の値 h を設定 「パラメーター」の「pp:x, qq:y, rr:w, ss:h」参照 (16 ページ)

使いかた : パン/チルトにマスクを連動させたくない場合に設定します。

各パラメーター設定時、以下の制限があります。(16 進表記)

x: $\pm 50h$ w: $\pm 50h$

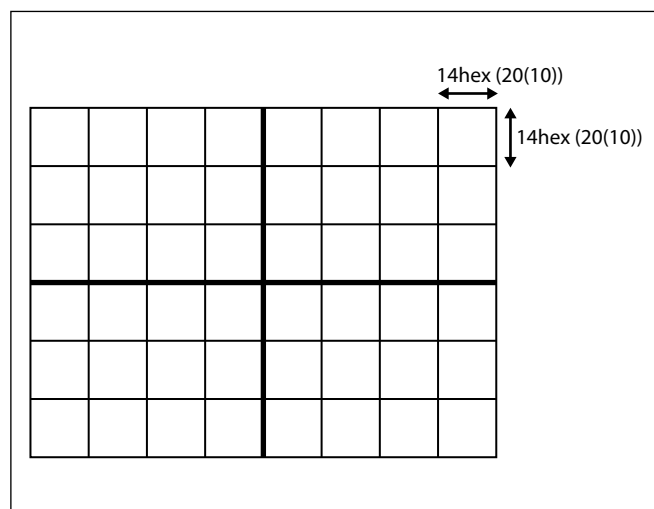
y: $\pm 3ch$ h: $\pm 3ch$

で注意

Set Mask コマンドと Non Interlock Mask コマンドが同じマスクに対して設定された場合は、後に設定されたコマンドが有効となります。

グリッド表示

マスク設定の座標の目安として、下図のようなグリッドが表示されます。センターライン、オンコマンド実行により、センター X/Y 軸のみ表示され、グリッド表示はなくなります。



モーションディテクション機能（動体検知）

モーションディテクション機能は、カメラに監視範囲内での変化を検出させ、自動的にアラーム信号を発生させます。検出信号は、シリアルコミュニケーションライン（VISCA コマンド）により出力されます。

特長

- 12（水平）× 8（垂直）ブロックに対して検出範囲の枠を設定できます。
- 枠は 4 個まで設定可能です。
- 設定した枠内で動き検出があった場合、VISCA コマンドで Alarm Reply command を発行します。
- 検出閾値の設定が可能です。（4 枠共通）
- 検出アラームの間隔は 1 秒単位で 256 秒まで設定できます。
- 枠ごとに ON/OFF が可能です。
- Block Mode ON の場合は Alarm Reply command は発行しません。設置時の検証、動作確認時に使用してください。
- Alarm Reply ではどの枠に反応があったか分かるようにフレームナンバーも返答しています。

枠について

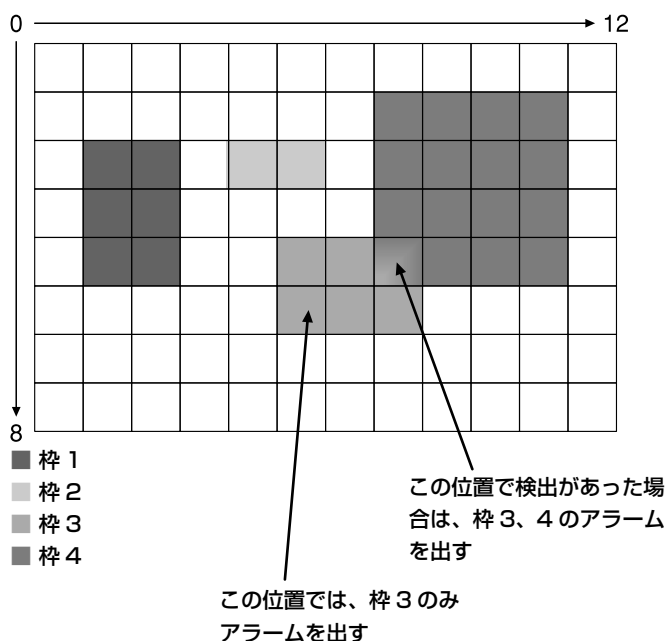
枠を設定するには

水平、垂直の開始位置と終了位置を指定して四角形の枠を設定します。

4 個まで設定できます。

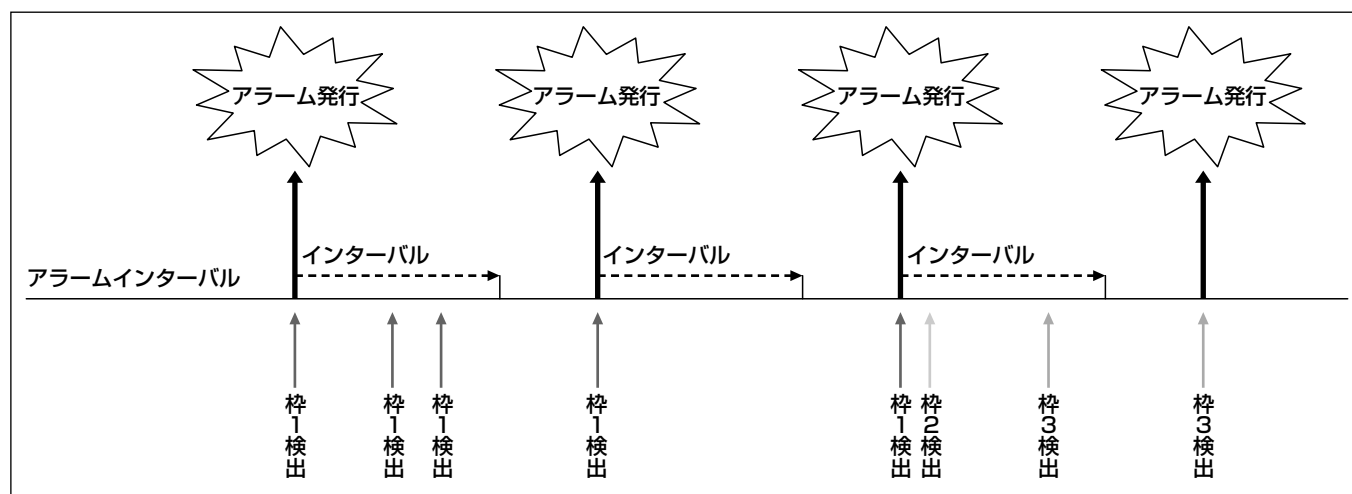
枠同士が重なった部分で動き検出があった場合

両方の枠に対してのアラームが発行されます。



アラーム発行について

- 動き検出があった場合 Visca コマンドで Alarm Reply command を発行します。
- アラームを発行した時間を起点として、設定したインターバル内に複数回もしくは別枠の動き検出があっても、アラームの発行は行いません。
- インターバル時間経過後、動き検出があれば再度アラームを発行します。



設定コマンドの詳細

•MD On/Off

Function Set で Display モードの設定をし、Frame Set で検出フレームの設定をします。MD On コマンドを送ることで、設定した検出フレーム内で動体検知された時にフレームの画面表示が表示され、VISCA 通信で Alarm Reply command が発行されます。

```
8x 01 04 1B 02 FF --- On
8x 01 04 1B 03 FF --- Off
```

•Function Set

Display Mode は画面に検出フレームを表示するモード (Frame Mode) と、12 (水平) × 8 (垂直) ブロック中、動体検知されたブロックを表示するモード (Block Mode) があり、通常は下記の Frame Set コマンドで設定されたフレームを表示するモードを使用します。設置時の検証、確認時に Block Mode で表示し確認してください。Block Mode 時は Alarm Reply command は発信されません。

```
8x 01 04 1C 0m 0n 0p 0q Or Os FF
m: Display Mode on/off (bit0: Frame、bit1: Block)
n: Detection Frame set on/off (bit0: Frame0、
bit1: Frame1、bit2: Frame2、bit3: Frame3)
```

-- (0 to F)

pq: Threshold -- (00 to FF)

rs: Interval time set -- (00 to FF)

* (pq、rs が 0 のときは、コマンドは受け付けますが設定は無効となります。)

•Frame Set

検出枠の開始点、終了点を 4 つまで設定が可能です。

【ご注意】

終了点は開始点より水平、垂直ともに大きい値を設定してください。設定値が間違っている場合はエラーコマンドとなります。

```
8x 01 04 1D 0m 0p 0q Or Os FF
```

m: Select Detection Frame (0: Frame0、1: Frame1、2: Frame2、3: Frame3) -- (0、1、2、3)

p: Frame set Start Horizontal Position -- (00 to 0B)

q: Frame set Start Vertical Position -- (00 to 07)

r: Frame set End Horizontal Position -- (01 to 0C)

s: Frame set End Vertical Position -- (01 to 08)

•Alarm Reply

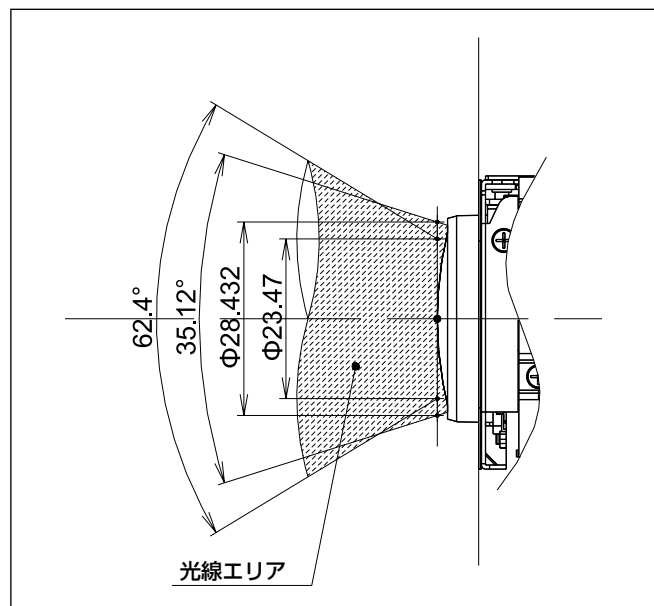
設定したフレーム内で動き検出があったときに、カメラ本体よりこのコマンドが発行されます。コマンドには検出されたフレーム番号情報も含まれています。

```
y0 07 04 1B 0p FF
```

p: Frame Number (bit0: Frame0、bit1: Frame1、bit2: Frame2、bit3: Frame3)

ケラレについて

ハウジングを設計する際は、下図のケラレ制限にご注意ください。



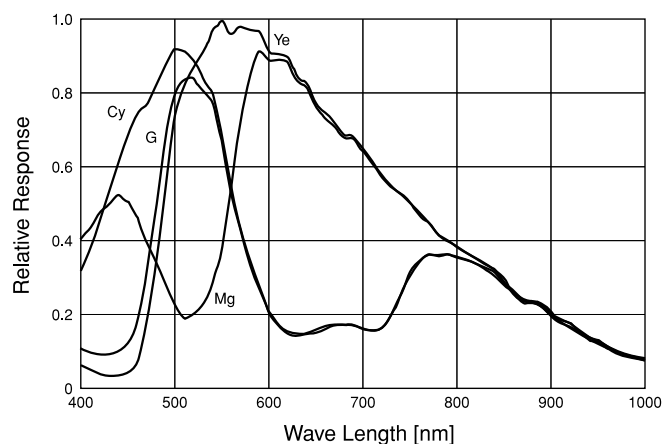
振動規格

試験方法（ランダム振動）

- 下記条件のランダム振動を X、Y、Z の 3 方向に各 20 分ずつ行って、異常がないこと。
- カメラ本体は M2 ネジで底面（4 か所）を固定すること。

パワースペク	5 ~ 50 Hz	4.14 m ² /s ³	{0.043 G ² /Hz}
トル密度	50 ~ 100 Hz	- 36dB/oct	
オーバーオール実効値		14.3 m/s ²	{1.46G}
試験時間	20 分		

分光感度特性例



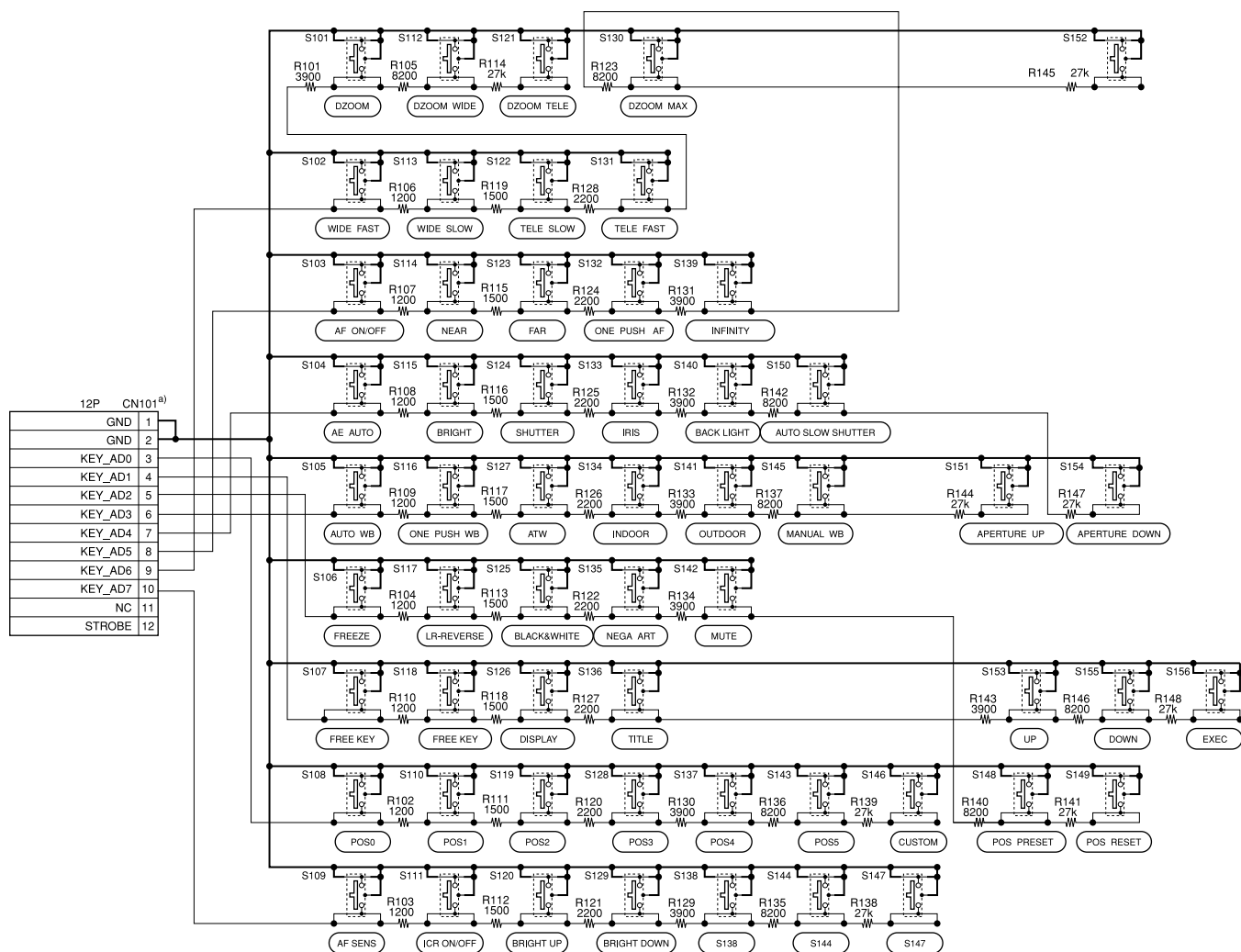
特性例は参考値です。保証するものではありません。

IR カットフィルターをはずした状態、レンズの特性および光源特性を除いたデータです。

キースイッチ回路

下図に示す回路は一例です。機種により機能しないスイッチも含まれています。

詳しくは、コマンドリストおよび実機でご確認いただくか、ソニー特約店にお問い合わせください。



a) CN101 は FCB カメラ本体の CN801 との接続となります。

キー操作仕様

機能区分	名称	動作仕様	ボタン設定内容	モード表示
ZOOM	WIDE	ZOOM が高速でワイド側へ移動する。	連続押し可能	ZOOM バーを 3 秒表示。
	WIDE SLOW	ZOOM が低速でワイド側へ移動する。	連続押し可能	ZOOM バーを 3 秒表示。
	TELE SLOW	ZOOM が低速でテレ側へ移動する。	連続押し可能	ZOOM バーを 3 秒表示。
	TELE FAST	ZOOM が高速でテレ側へ移動する。	連続押し可能	ZOOM バーを 3 秒表示。
D-ZOOM	DZOOM	コンバインモードのときに光学 MAX から電子 ZOOM に入るモードの ON/OFF。	ON/OFF 切り替え	ZOOM バーを 3 秒表示。
	DZOOM WIDE	セパレートモードのときに電子 ZOOM がワイド側へ動く。	連続押し可能	ZOOM バーを 3 秒表示。
	DZOOM TELE	セパレートモードのときに電子 ZOOM がテレ側へ動く。	連続押し可能	ZOOM バーを 3 秒表示。
	DZOOM MAX	セパレートモードのときに電子 ZOOM の 1 倍と最大値への切り替えを行う。	1 倍／最大倍率切り替え	ZOOM バーを 3 秒表示。
FOCUS	AF	Auto Focus/Manual Focus のモード切り替えを行う。	Auto/Manual 切り替え	Manual F マーク
	NEAR	Manual Focus モードのとき、フォーカスが NEAR 側へ移動する。	連続押し可能	Near マーク
	FAR	Manual Focus モードのとき、フォーカスが FAR 側へ移動する。	連続押し可能	Far マーク
	ONE PUSH AF	Manual Focus モードのとき、1 回 AF 動作を行う。	One Push AF 要求	要求中は Manual F のマークが点滅。
	INFINITY	Focus モードに関係なくフォーカスが強制的に無限遠に移動して Manual F になる。	Infinity 要求	Far マーク
AE	AE AUTO	AE FULL Auto モードになる。	AE Full Auto 要求	表示なし。
	BRIGHT	モード遷移条件に応じて明るさ可変（ブライト）モードになる。	Bright モード要求。 Up/Down 連続押し可能。	ブライトバー表示
	SHUTTER	シャッター優先 AE モードになる。	Shutter 優先 AE モード要求	シャッターコード表示
	IRIS	IRIS 優先 AE モードになる。	Iris 優先 AE モード要求	アイリスコード表示
	BACK LIGHT	バックライトが ON/OFF する。	ON/OFF 切り替え	バックライトマーク
WB	AUTO WB	AUTO WB モードになる。	Auto WB モード要求	表示なし。
	ONE PUSH WB	1 度押すと One Push WB モードになり、2 度目でデータの取り込みを行う。	One Push WB モード要求 → トリガー	ワンブッシュマーク表示。 取り込み前は 0.8 Hz、 取り込み中は 3.2 Hz で点滅。 取り込み終了は点灯。
	ATW	ATW モードになる。	ATW モード要求	ATW 表示
	INDOOR	INDOOR モード 3200 K で WB が取れる設定になる。	Indoor モード要求	Indoor マーク
	OUTDOOR	OUTDOOR モード 5800 K で WB が取れる設定になる。	Outdoor モード要求	Outdoor マーク
	MANUAL WB	Manual WB モードになる。1 度目でモードが R 制御が可能。2 度目のキー押しで B 制御が可能。UP/DOWN キーで切り替えられる。	WB マニュアルモードで R 制御／B 制御の切り替え。 Up/Down キーの連続押し可能。	WB-MAN 文字表示
FEATURE	FREEZE	静止画取り込み	ON/OFF 切り替え	FREEZE マーク
	LR-REVERSE	左右反転	ON/OFF 切り替え	左右反転マーク
	BLACK&WHITE	白黒画出力	ON/OFF 切り替え	B&W 表示
	NEGA ART	ネガアート出力	ON/OFF 切り替え	Neg Art 表示
	MUTE	ミュート画出力	ON/OFF 切り替え	MUTE 文字表示

機能区分	名称	動作仕様	ボタン設定内容	モード表示
DISPLAY	DISPLAY	ディスプレイ表示	ON/OFF 切り替え	
	TITLE	タイトル設定	設定要求 → Exec で設定開始。 Up/Down の連続押し可能。	タイトル設定画面表示
	EXEC	タイトル設定時の選択確定	Up/Down で選択後 Exec で確定	設定画面の選択を黄色く反転。
UP/ DOWN	UP	データ UP キー（AE の優先モード、ブライト、WB のマニュアル、タイトル、時計）	UP 要求	選択部分（反転）
	DOWN	データ DOWN キー（AE の優先モード、ブライト、WB のマニュアル、タイトル、時計）	DOWN 要求	選択部分（反転）
PRESET	POS1	ポジションプリセット 1 を呼び出す。	リコール要求	RECALL POS0
	POS2	ポジションプリセット 2 を呼び出す。	リコール要求	RECALL POS1
	POS3	ポジションプリセット 3 を呼び出す。	リコール要求	RECALL POS2
	POS4	ポジションプリセット 4 を呼び出す。	リコール要求	RECALL POS3
	POS5	ポジションプリセット 5 を呼び出す。	リコール要求	RECALL POS4
	POS6	ポジションプリセット 6 を呼び出す。	リコール要求	RECALL POS5
	POS7	カスタムプリセットを呼び出す。	リコール要求	RECALL
	POS PRESET	データを書き込む。POS ボタンと同時に押しで有効になる。	設定要求。 POS キーと 2 重押し。	PRESET 表示
	POS RESET	データを消す。POS ボタンと同時に押しで有効になる。	削除要求。POS キーと 2 重押し。	RESET 表示
その他	APERTURE UP	アパーチャー UP	UP 要求	アパーチャーバーを 3 秒表示
	AUTO SLOW SHUTTER	オートスローシャッター ON/OFF の切り替えを行う。	ON/OFF 切り替え	ASS 文字表示
	APERTURE DOWN	アパーチャー DOWN	DOWN 要求	アパーチャーバーを 3 秒表示。
	AF SENSITIVITY	AF 感度 Normal/Low のモード切り替えを行う。	Normal/Low 切り替え	SENS L 文字表示
	BRIGHT UP	明るさ UP（ブライトモードでないときはモード条件によりブライトモードになる）	UP 要求／連続押し可能	ブライトバー表示
	BRIGHT DOWN	明るさ DOWN（ブライトモードでないときはモード条件によりブライトモードになる）	DOWN 要求／連続押し可能	ブライトバー表示
	ICR ON/OFF	ICR モード ON/OFF の切り替えを行う。	ON/OFF 切り替え	

初期値とカスタムプリセットとバックアップ

「初期値」は、工場出荷時の設定値です。

「スタンバイ時バックアップ」は、カメラの電源を OFF にしても保持されるデータを○、保持されないデータを × で示しています。

Mode/Position 設定	初期値設定	カスタムプリセット	スタンバイ時バックアップ
Zoom Position	Wide 端	○	○
D-Zoom On/Off	On	○	○
D-Zoom Separate/Combine	Combine	○	○
D-Zoom Position	00h	○	○
Focus Position	—	○	○
Focus Auto/Manual	Auto	○	○
Near Limit 設定	8000h (15 cm)	○	○
AF Sensitivity	Normal	○	○
AF Mode	Normal	○	○
AF 駆動時間	5 秒	○	○
AF インターバル	5 秒	○	○
WB Mode	Auto	○	○
WB Data (Rgain、Bgain)	—	○	○
One Push WB Data	—	○	○
AE Mode	Full Auto	○	○
AE Response	01	○	○
Slow Shutter Mode	Manual	○	○
Shutter Position	1/60 秒 (NTSC)、1/50 秒 (PAL)	○	○
Iris Position	—	○	○
Gain Position	—	○	○
Bright Position	—	○	○
露出補正 On/Off	Off	○	○
露出補正量	± 0	○	○
BackLight On/Off	Off	○	○
Spot AE On/Off	Off	○	○
Spot AE 位置設定	X=8、Y=8	○	○
Aperture Level	6	○	○
高解像度モード On/Off	On	○	○
LR Reverse On/Off	Off	○	○
Freeze On/Off	Off	×	×
Picture Effect	Off	○	○
ICR On/Off	Off	○	○
Auto ICR On/Off	Off	○	○
Auto ICR スレッシュレレベル	0Ah	○	○
Camera Memory	初期値設定と同じ	○	○
Display On/Off	Off	○	○
Mute On/Off	Off	×	×

Mode/Position 設定	初期値設定	カスタムプリセット	スタンバイ時バックアップ
Title Display On/Off	Off	○	○
Title 設定	—	○	○
Mask 設定	—	○	○
Mask Display On/Off	Off	○	○
Mask Color 設定	—	○	○
グリット/センターライン表示 On/Off	Off	○	○
E-Flip On/Off	Off	○	○
Privacy Zone On/Off	Off	○	○
Privacy Zone 設定	—	○	○
Key Lock On/Off	Off	○	○
Camera ID	0000h	○	○
External Lock Mode	Internal	○	○
V-Phase	Vsync ↓ エッジ位置	○	○
Alarm DayLight スレッシュレベル	—	○	○
MD On/Off	Off	○	○
MD 表示設定	Off	○	○
MD スレッシュレベル	10h	○	○
MD インターバル	1 秒	○	○
MD ウィンドウ設定	—	○	○
ZoomPos 連続出力 On/Off	Off	×	○
ZoomPos 連続出力 インターバル	3Ch	×	○

ご注意

EEPROM の書き込み可能回数（カスタムプリセット実行）は有限です。

モード条件

条件

Mode	Power Off	イニシャル中	Power On	Freeze On	MemRecall
Address Set	○	○	○	○	○
IF_Clear	○	○	○	○	○
Command Cancel	○	○	○	○	○
Power On/Off	○	○	○	○	○

レンズ

Mode	Power Off	イニシャル中	Power On	Freeze On	MemRecall	Zoom Direct	Focus Direct	ZmFo Direct	Focus Auto
Zoom Tele/Wide/Stop	×	×	○	× ^{*1}	×	×	○	×	○
Zoom Direct	×	×	○	○	×	○	○	×	○
Zoom Focus Direct	×	×	○	○	×	×	×	○	×
D-Zoom On/Off	×	×	○	○	×	×	○	×	○
D-Zoom Separate/Combine	×	×	○	○	×	×	○	×	○
D-Zoom Tele/Wide/Stop	×	×	○	○	×	○	○	○	○
D-Zoom × 1/Max	×	×	○	○	×	○	○	○	○
D-Zoom Direct	×	×	○	○	×	○	○	○	○
Focus Far/Near/Stop	×	×	○	× ^{*1}	×	○	×	×	×
Focus Direct	×	×	○	○	×	○	○	×	×
Focus Auto/Manual	×	×	○	○	×	○	×	×	○
One Push AF	×	×	○	○	×	○	×	×	×
Focus Infinity	×	×	○	○	×	○	×	×	○
Focus Near Limit	×	×	○	○	×	○	×	×	○
AF Sensitivity Normal/Low	×	×	○	○	×	○	○	○	○
AF Mode Norm/Interval/Zoom	×	×	○	○	×	○	○	○	○
IR 補正データ切り替え ^{*1}	×	×	○	○	×	○	○	○	○
AF 起動時間/インターバル設定	×	×	○	○	×	○	○	○	○
Camera Memory Set/Reset	×	×	○	○	×	×	×	×	○
Camera Memory Recall	×	×	○	○	○ ^{*2}	×	×	×	○
Lens Initialize	×	×	○	○	×	×	×	×	○
Comp Scan	×	×	○	○	×	×	×	×	○

^{*1} Complete 返すがコマンドは無効 ^{*2} キーから Recall 中は ×

ホワイトバランス

Mode	Power Off	イニシャル/中	Power On	Freeze On	MemRecall	WB AUTO	Indoor	Outdoor	OnePush	ATW	Manual
WB Mode 切換	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○
One Push WB	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	×
RGain 設定	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○
BGain 設定	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○

露出

Mode	Power Off	Power Off	イニシャル/中	Power On	Freeze On	MemRecall	AE Full Auto	AE Manual	ShutterPri	Iris Priority	Bright
AE Full Auto	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
AE Manual	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
Shutter Priority	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
Iris Priority	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
Bright	×	×	×	○	○	×	○	×	○	×	○
Shutter 設定	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×	×
Iris 設定	×	×	×	○	○	×	×	○	×	○	×
Gain 設定	×	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×
Bright 設定	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○
Slow Shutter Auto/Manual	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
露出補正 On/Off	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
露出補正設定	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
BackLight On/Off	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×
SpotAE On/Off	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
SpotAE 設定	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○
AE レスポンス設定	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○

* 非対応機能

その他

Mode	Power Off	イニシャル中	Power On	Freeze On	MemRecall
Aperture 設定	×	×	○	○	×
高解像度モード On/Off	×	×	○	○	○
LR_Reverse On/Off	×	×	○	×	×
Freeze On/Off	×	×	○	○	×
Picture Effect 設定	×	×	○	○	×
Picture Flip On/Off	×	×	○	×	×
ICR On/Off	×	×	○	○	×
Auto ICR On/Off	×	×	○	×	×
Auto ICR スレッシュレベル設定	×	×	○	○	○
Display On/Off	×	×	○	○	○
Mute On/Off	×	×	○	○	○
Title 設定	×	×	○	○	○
Mask On/Off	×	×	○	○	○
Mask 設定	×	×	○	○	○
Key Lock On/Off	×	×	○	○	○
Alarm On/Off	×	×	○	○	○
Alarm Mode	×	×	○	○	○
MD On/Off	×	×	○	○	○
MD 機能設定	×	×	○	○	○
MD ウィンドウ設定	×	×	○	○	○
ID Write	×	×	○	○	○
Memory Save	×	×	○	○	○
Register Value 設定	×	×	○	○	○

* On/Off 切り替えは有効、ただし Freeze 中の Auto ICR 動作は停止

外部同期

Mode	Power Off	イニシャル中	Power On	Freeze On	MemRecall
External Lock Mode	×	×	○	○	○
V-Phase Up/Down/Stop/Reset	×	×	○	○	○
V-Phase Direct	×	×	○	○	○

コマンドリスト

VISCA¹⁾ /RS-232C コマンド

本コマンドリストをもとに作成した RS-232C コントロー
ルソフトウェアの動作により生じたお客様のハードウェアお
よびソフトウェアの不具合、損害についてソニー（株）は保
証いたしませんのであらかじめご了承ください。

VISCA の概要

VISCA ではコンピューターなどコマンドを出す側をコント
ローラー、FCB カメラなどコマンドを受ける側を周辺機器
と呼びます。FCB カメラはそれが一つの周辺機器となりま
す。VISCA では RS-232C に準拠した通信を用い、FCB
カメラのような周辺機器を 1 台のコントローラーに 7 台ま
で接続することができます。RS-232C のパラメーターは以
下のとおりです。

- 通信速度：9.6 kbps/19.2 kbps/38.4 kbps
- データ長：8 ビット
- スタートビット：1 ビット
- ストップビット：1 ビット／2 ビット
- パリティなし

XON/XOFF、RTS/CTS などを使用してのフローコント
ロールはサポートしていません。

1) VISCA（ビスカ）はソニーが開発したコンシューマーカムコーダーなどを制御するプロトコルです。“VISCA” は、ソニー（株）の商標です。

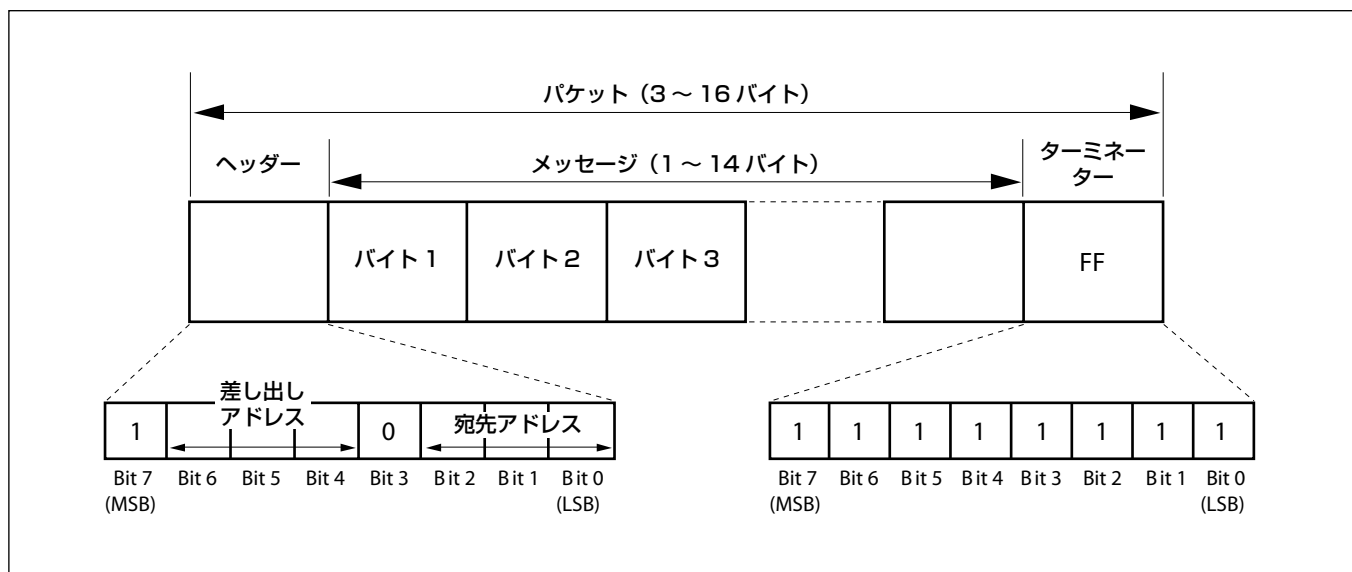
VISCA の通信形式

VISCA パケットの構造

VISCA 通信の基本単位をパケットと呼びます。パケットの最初のバイトはヘッダーと呼び、差し出しと宛先のアドレスが入っています。例えば、アドレス 0 のコントローラーからアドレス 1 の FCB カメラへ送るパケットのヘッダーは 16 進数で 81H となります。アドレス 2 の FCB カメラへ送るパケットは 82H となります。コマンドリスト表ではヘッダーを 8X としてありますので、X の部分に FCB カメラのアドレスを入れてください。また、アドレス 1 の FCB カメラからの応答パケットのヘッダーは 90H となります。アドレス 2 の FCB カメラからのパケットは A0H となります。

一部の FCB カメラ設定用コマンドは一度にすべての機器に対して送ることができます（ブロードキャスト）。ブロードキャストの場合はヘッダーを 16 進数で 88H とします。

ターミネーターは FFH でパケットの終わりを示します。



コマンドと問い合わせ

● コマンド (Command)

FCB カメラに動作の指示をします。

● 問い合わせ (Inquiry)

FCB カメラの状態などを調べるのに使用します。

	Command Packet	Note
Inquiry	8X QQ RR ...FF	QQ ¹⁾ =Command/Inquiry, RR ²⁾ =category code

¹⁾ QQ =01 (Command), 09 (Inquiry)

²⁾ RR =00 (Interface), 04 (camera 1), 06 (Pan/Tilter), 07 (camera 2)

X =1 ~ 7: FCB カメラのアドレス

コマンドと問い合わせに対する応答

● ACK メッセージ

コマンドを受け取ったとき FCB カメラが返します。問い合わせの場合、ACK メッセージは返されません。

● 完了メッセージ

コマンドや問い合わせを実行終了したとき FCB カメラが返します。コマンドが問い合わせの場合は、パケットの 3 バイト目以降に問い合わせに対する応答データが入ります。ACK メッセージが省略された場合、ソケット番号には 0 が入ります。

	Reply Packet	Note
Ack	X0 4Y FF	Y =socket number
Completion (commands)	X0 5Y FF	Y =socket number
Completion (Inquiries)	X0 5Y ...FF	Y =socket number

X =9 ~ F: FCB カメラのアドレス +8

● エラーメッセージ

コマンドや問い合わせ命令を実行できないとき、または実行に失敗したときは、完了メッセージのかわりにエラーメッセージを返します。

Error Packet	Description
X0 6Y 01 FF	Message length error (>14bytes)
X0 6Y 02 FF	Syntax Error
X0 6Y 03 FF	Command buffer full
X0 6Y 04 FF	Command cancelled
X0 6Y 05 FF	No socket (to be cancelled)
X0 6Y 41 FF	Command not executable

X =9 ~ F: FCB カメラのアドレス +8、Y = ソケット番号

コマンド実行中止

コマンドを送ってから取り消したいときは Cancel コマンドを送ります。2 つのコマンドを送った後そのうち 1 つだけを取り消したいときは、キャンセルメッセージを使います。

	Cancel Packet	Note
Cancel	8X 2Y FF	Y =socket number

X =1 ~ 7: FCB カメラのアドレス、Y = ソケット番号

このコマンドに対しては Command canceled のエラーメッセージが返されますが、動作異常を示すものではありません。コマンドがキャンセルされたメッセージです。

ソケット番号

FCB カメラにコマンドメッセージを送ったときは、完了メッセージかエラーメッセージが戻ってくるのを待ってから次のコマンドメッセージを送るようにするのが普通です。しかし、より高度な使い方に対応するため、FCB カメラはコマンド用のバッファ（メモリー）を 2 組持っていて、実行中のコマンドを含めて 2 つまでのコマンドを受け取れるようになっています。FCB カメラはコマンドを受け取ったとき、どちらのコマンドバッファを使ったかを ACK メッセージのソケット番号で知らせます。完了メッセージやエラーメッセージにもソケット番号がついているので、どちらのコマンドが終了したのかを知ることができます。コマンドバッファが 2 つとも使われているときでも、FCB カメラ管理用コマンドと一部の問い合わせメッセージは実行可能です。これらのコマンドや問い合わせに対しては ACK メッセージが返されず、ソケット番号 0 の完了メッセージのみが返されます。

VISCA 機器設定用コマンド

FCB カメラの制御を始める前には、必ず Address コマンドと IF_Clear コマンドをブロードキャストで送ってください。

VISCA ネットワーク管理用

- **Address**
周辺機器のアドレスの設定をします。ネットワークを初期化するときと、下記のネットワークチェンジメッセージを受け取ったときに使用します。
- **Network Change**
ネットワーク内の機器が取り外されたり追加されたりしたとき、周辺機器からコントローラーに送られます。このメッセージを受け取ったときはアドレスを再設定する必要があります。

	Packet	Note
Address	88 30 01 FF	Always broadcasted.
Network Change	X0 38 FF	
X = 9 ~ F: FCB カメラのアドレス +8		

VISCA インターフェース・コマンド

- **IF_Clear**
FCB カメラ内のコマンドバッファをクリアし、実行中の命令を中断します。

	Command Packet	Reply Packet	Note
IF_Clear	8X 01 00 01 FF	X0 50 FF	
IF_Clear (broadcast)	88 01 00 01 FF	88 01 00 01 FF	
X = 1 ~ 7: FCB カメラ Board のアドレス (Inquiry packet の場合)			
X = 9 ~ F: FCB カメラ Board のアドレス +8 (reply packet の場合)			

VISCA インターフェース・問い合わせ

- **CAM_VersionInq**
VISCA インターフェースに関する情報を戻します。

Inquiry	Inquiry Packet	Reply Packet	Description
CAM_VersionInq	8X 09 00 02 FF	Y0 50 GG GG HH HH JJ JJ KK FF	GGGG = Vender ID (0020: Sony) HHHH = Model ID 044E: FCB-EX20D 044F: FCB-EX20DP JJJJ = ROM revision KK = Maximum socket # (02)

X = 1 ~ 7: FCB カメラのアドレス (Inquiry packet の場合)
Y = 9 ~ F: FCB カメラのアドレス +8 (reply packet の場合)

VISCA コマンド／ACK プロトコル

コマンド	Command Message	Reply Message	コメント
一般コマンド	81 01 04 38 02 FF (Example)	90 41 FF (ACK)+90 51 FF (Completion) 90 42 FF 90 52 FF	コマンドの受け付けに対して ACK、コマンドの実行完了に対して Completion を返す。
	81 01 04 38 FF (Example)	90 60 02 FF (Syntax Error)	対応していないコマンド、またはパラメーターが不足しているコマンドを受け付けた。
	81 01 04 38 02 FF (Example)	90 60 03 FF (Command Buffer Full)	実行中のコマンドが 2 つあり、コマンドを受け付けることができなかった。
	81 01 04 08 02 FF (Example)	90 61 41 FF (Command Not Executable) 90 62 41 FF	現在のモードではそのコマンドを実行することができなかった。
問い合わせコマンド	81 09 04 38 FF (Example)	90 50 02 FF (Completion)	問い合わせコマンドには ACK は返さない。
	81 09 05 38 FF (Example)	90 60 02 FF (Syntax Error)	対応していないコマンドを受け付けた。
Address Set	88 30 01 FF	88 30 02 FF	機器アドレスを + 1 して戻される。
IF_Clear(Broadcast)	88 01 00 01 FF	88 01 00 01 FF	同じコマンドが返される。
IF_Clear (x に対して)	8x 01 00 01 FF	z0 50 FF (Completion)	このコマンドに関しては ACK は返さない。
Command Cancel	8x 2y FF	z0 6y 04 FF (Command Canceled)	指定したソケットのコマンドがキャンセルされたとき返される。キャンセルされたコマンドの Completion は返されない。
		z0 6y 05 FF (No Socket)	指定したソケットのコマンドがすでに完了していたとき、指定したソケット番号が間違えていたとき返される。

VISCA カメラ発行メッセージ

ACK /完了 メッセージ

	Command Message	コメント
ACK	z0 4y FF (y: Socket No.)	コマンドを受け付けたことに対して返される。
Completion	z0 5y FF (y: Socket No.)	コマンドの実行完了で返される。

z = 機器アドレス +8

エラーメッセージ

	Command Message	コメント
Syntax Error	z0 60 02 FF	コマンドフォーマットが異なるか、コマンドパラメーターが不正なコマンドを受けたときに返される。
Command Buffer Full	z0 60 03 FF	2 つのソケットがすでに使われていて (2 つのコマンドを実行中)、さらにコマンドを受けたときコマンドが受け付けられなかったことを示す。
Command Canceled	z0 6y 04 FF (y: Socket No.)	キャンセルコマンドで指定したソケットで、実行中のコマンドがキャンセルされたときに返される。実行中のコマンドの完了メッセージは戻らない。
No Socket	z0 6y 05 FF (y: Socket No.)	キャンセルコマンドで指定したソケットで、実行中のコマンドがないとき、もしくは無効なソケット番号を指定したときに返される。
Command Not Executable	z0 6y 41 FF (y: Socket No.)	条件により、動作不可能なコマンドを受けたときに返される。例えばオートフォーカス中、マニュアルでフォーカスを制御するコマンドを受けたときなどである。

Network Change メッセージ

	Command Message	コメント
Network Change	z0 38 FF	カメラに電源が通電されたとき発行される。

FCB カメラコマンド

コマンドリスト (1/5)

Command Set	Command	Command Packet	Comments
AddressSet	Broadcast	88 30 01 FF	アドレス設定
IF_Clear	Broadcast	88 01 00 01 FF	I/F クリア
CommandCancel		8x 2p FF	p: Socket No.(=1 or 2)
CAM_Power	On	8x 01 04 00 02 FF	電源オン/オフ
	Off	8x 01 04 00 03 FF	
CAM_Zoom	Stop	8x 01 04 07 00 FF	
	Tele(Standard)	8x 01 04 07 02 FF	
	Wide(Standard)	8x 01 04 07 03 FF	
	Tele(Variable)	8x 01 04 07 2p FF	p=0 (低速) ~ 7 (高速)
	Wide(Variable)	8x 01 04 07 3p FF	
	Direct	8x 01 04 47 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Zoom Position
CAM_DZoom	On	8x 01 04 06 02 FF	デジタルズームオン/オフ
	Off	8x 01 04 06 03 FF	
	Combine Mode	8x 01 04 36 00 FF	光学/デジタルズーム複合
	Separate Mode	8x 01 04 36 01 FF	光学/デジタルズーム単独
	Stop	8x 01 04 06 00 FF	
	Tele(Variable)	8x 01 04 06 2p FF	p=0 (低速) ~ 7 (高速)
	Wide(Variable)	8x 01 04 06 3p FF	
	x1/Max	8x 01 04 06 10 FF	x1/MAX 倍率切り換え
	Direct	8x 01 04 46 00 00 0p 0q FF	pq: D-Zoom Position
CAM_Focus	Stop	8x 01 04 08 00 FF	
	Far(Standard)	8x 01 04 08 02 FF	
	Near(Standard)	8x 01 04 08 03 FF	
	Far(Variable)	8x 01 04 08 2p FF	p=0 (低速) ~ 7 (高速)
	Near(Variable)	8x 01 04 08 3p FF	
	Direct	8x 01 04 48 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Focus Position
	Auto Focus	8x 01 04 38 02 FF	AF オン/オフ
	Manual Focus	8x 01 04 38 03 FF	
	Auto/Manual	8x 01 04 38 10 FF	
	One Push Trigger	8x 01 04 18 01 FF	ワンプッシュ AF トリガー
	Infinity	8x 01 04 18 02 FF	強制無限遠
	Near Limit	8x 01 04 28 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Focus Near Limit Position
AF Sensitivity	Normal	8x 01 04 58 02 FF	AF 感度切り換え
	Low	8x 01 04 58 03 FF	
CAM_AFMode	Normal AF	8x 01 04 57 00 FF	AF 動作モード
	Interval AF	8x 01 04 57 01 FF	
	Zoom Trigger AF	8x 01 04 57 02 FF	
	Active/Interval Time	8x 01 04 27 0p 0q 0r 0s FF	pq: 動作時間、rs: インターバル
CAM_ZoomFocus	Direct	8x 01 04 47 0p 0q 0r 0s	pqrs: Zoom Position
		0t 0u 0v 0w FF	tuvw: Focus Position
CAM_Initialize	Lens	8x 01 04 19 01 FF	レンズイニシャライズ起動
	Comp Scan	8x 01 04 19 02 FF	CCD ピクセルの欠陥補正

コマンドリスト (2/5)

Command Set	Command	Command Packet	Comments
CAM_WB	Auto	8x 01 04 35 00 FF	ノーマルオート
	Indoor	8x 01 04 35 01 FF	インドアモード
	Outdoor	8x 01 04 35 02 FF	アウトドアモード
	One Push WB	8x 01 04 35 03 FF	ワンプッシュ WB モード
	ATW	8x 01 04 35 04 FF	全引き込みオート
	Manual	8x 01 04 35 05 FF	マニュアル設定モード
	One Push Trigger	8x 01 04 10 05 FF	ワンプッシュ WB トリガー
CAM_RGain	Reset	8x 01 04 03 00 FF	R ゲインマニュアル設定
	Up	8x 01 04 03 02 FF	
	Down	8x 01 04 03 03 FF	
	Direct	8x 01 04 43 00 00 0p 0q FF	pq: R Gain
CAM_BGain	Reset	8x 01 04 04 00 FF	B ゲインマニュアル設定
	Up	8x 01 04 04 02 FF	
	Down	8x 01 04 04 03 FF	
	Direct	8x 01 04 44 00 00 0p 0q FF	pq: B Gain
CAM_AE	Full Auto	8x 01 04 39 00 FF	フルオート
	Manual	8x 01 04 39 03 FF	マニュアル設定モード
	Shutter Priority	8x 01 04 39 0A FF	シャッター優先モード
	Iris Priority	8x 01 04 39 0B FF	絞り優先モード
	Bright	8x 01 04 39 0D FF	ブライトモード (マニュアル)
CAM_SlowShutter	Auto	8x 01 04 5A 02 FF	オートスローシャッターオン/オフ
	Manual	8x 01 04 5A 03 FF	
CAM_Shutter	Reset	8x 01 04 0A 00 FF	シャッター設定
	Up	8x 01 04 0A 02 FF	
	Down	8x 01 04 0A 03 FF	
	Direct	8x 01 04 4A 00 00 0p 0q FF	pq: Shutter Position
CAM_Iris	Reset	8x 01 04 0B 00 FF	絞り設定
	Up	8x 01 04 0B 02 FF	
	Down	8x 01 04 0B 03 FF	
	Direct	8x 01 04 4B 00 00 0p 0q FF	pq: Iris Position
CAM_Gain	Reset	8x 01 04 0C 00 FF	ゲイン設定
	Up	8x 01 04 0C 02 FF	
	Down	8x 01 04 0C 03 FF	
	Direct	8x 01 04 4C 00 00 0p 0q FF	pq: Gain Position
CAM_Bright	Reset	8x 01 04 0D 00 FF	ブライト設定
	Up	8x 01 04 0D 02 FF	
	Down	8x 01 04 0D 03 FF	
	Direct	8x 01 04 4D 00 00 0p 0q FF	pq: Bright Position
CAM_ExpComp	On	8x 01 04 3E 02 FF	露出補正オン/オフ
	Off	8x 01 04 3E 03 FF	
	Reset	8x 01 04 0E 00 FF	露出補正量設定
	Up	8x 01 04 0E 02 FF	
	Down	8x 01 04 0E 03 FF	
	Direct	8x 01 04 4E 00 00 0p 0q FF	pq: ExpComp Position
CAM_BackLight	On	8x 01 04 33 02 FF	逆光補正オン/オフ
	Off	8x 01 04 33 03 FF	
CAM_AE_Response	DIRECT	8x 01 04 5D pp FF	pp: 01 ~ 20 (hex) 初期値 : 01

コマンドリスト (3/5)

Command Set	Command	Command Packet	Comments
CAM_SpotAE	On	8x 01 04 59 02 FF	スポット AE 設定 pq: X (0 ~ F)、rs: Y (0 ~ F)
	Off	8x 01 04 59 03 FF	
	Position	8x 01 04 29 0p 0q 0r 0s FF	
CAM_Aperture	Reset	8x 01 04 02 00 FF	アパコン設定 pq: Aperture Gain
	Up	8x 01 04 02 02 FF	
	Down	8x 01 04 02 03 FF	
	Direct	8x 01 04 42 00 00 0p 0q FF	
CAM_HR	On	8x 01 04 52 02 FF	High-Resolution モードオン／オフ
	Off	8x 01 04 52 03 FF	
CAM_LR_Reverse	On	8x 01 04 61 02 FF	左右反転オン／オフ
	Off	8x 01 04 61 03 FF	
CAM_Freeze	On	8x 01 04 62 02 FF	静止画オン／オフ
	Off	8x 01 04 62 03 FF	
CAM_PictureEffect	Off	8x 01 04 63 00 FF	ピクチャーエフェクト設定
	Neg.Art	8x 01 04 63 02 FF	
	B&W	8x 01 04 63 04 FF	
CAM_PictureFlip	On	8x 01 04 66 02 FF	映像反転オン／オフ
	Off	8x 01 04 66 03 FF	
CAM_ICR	On	8x 01 04 01 02 FF	暗視モードオン／オフ
	Off	8x 01 04 01 03 FF	
CAM_AutoICR	On	8x 01 04 51 02 FF	オート暗視モードオン／オフ pq: ICR ON → OFF スレッシュレベル
	Off	8x 01 04 51 03 FF	
	Threshold	8x 01 04 21 00 00 0p 0q FF	
CAM_Memory	Reset	8x 01 04 3F 00 0p FF	p: メモリー番号 (=0 ~ 5)
	Set	8x 01 04 3F 01 0p FF	
	Recall	8x 01 04 3F 02 0p FF	
CAM_Custom	Reset	8x 01 04 3F 00 7F FF	電源オン時にこのモードで立ち上がります。
	Set	8x 01 04 3F 01 7F FF	
	Recall	8x 01 04 3F 02 7F FF	
CAM_MemSave	Write	8x 01 04 23 0X 0p 0p 0q 0q FF	X: 00 ~ 07 (アドレス) 合計 16 Byte ppqq: 0x0000 ~ 0xFFFF (データ)
CAM_Display	On	8x 01 04 15 02 FF (8x 01 06 06 02 FF)	ディスプレイオン／オフ
	Off	8x 01 04 15 03 FF (8x 01 06 06 03 FF)	
	On/Off	8x 01 04 15 10 FF (8x 01 06 06 10 FF)	
CAM_Title	Title Set1	8x 01 04 73 1L 00 nn pp qq rr 00 00 00 00 00 FF	L: Line Number、nn: H-Position pp: Color、qq: Blink、rr: Opening Title
	Title Set2	8x 01 04 73 2L mm nn pp qq rr ss tt uu vv ww FF	L: Line Number mnpqrstuvw: 表示文字設定 (1 ~ 10 文字目)
	Title Set3	8x 01 04 73 3L mm nn pp qq rr ss tt uu vv ww FF	L: Line Number mnpqrstuvw: 表示文字設定 (11 ~ 20 文字目)
	Title Clear	8x 01 04 74 1p FF	タイトル設定クリア (p: 0 ~ a、f = all line)
	On	8x 01 04 74 2p FF	タイトル表示オン／オフ (0 ~ a、f = all line)
	Off	8x 01 04 74 3p FF	

コマンドリスト (4/5)

Command Set	Command	Command Packet	Comments
CAM_Mute	On	8x 01 04 75 02 FF	ミュートオン／オフ
	Off	8x 01 04 75 03 FF	
	On/Off	8x 01 04 75 10 FF	
CAM_PrivacyZone	SetMask	8x 01 04 76 mm nn Or Or Os Os FF	mm: マスク指定 nn 00: Modify, 01: New rr: W, ss: H
	Display	8x 01 04 77 pp pp pp pp FF	マスク表示 ON/OFF 設定 pp pp pp pp: マスク指定 (0: OFF, 1: ON)
	SetMaskColor	8x 01 04 78 pp pp pp pp qq rr FF	pp pp pp pp: マスクの表示色指定 qq: 0 選択時の色設定 rr: 1 選択時の色設定
	SetPanTiltAngle	8x 01 04 79 Op Op Op Oq Oq Oq FF	パンチルト角度設定 ppp: Pan, qq: Tilt
	SetPTZMask	8x 01 04 7B mm Op Op Op Oq Oq Oq Or Or Or FF	マスクに対するパン／チルト／ズーム設定 ppp: Pan, qq: Tilt, rrr: Zoom
	Non_InterlockMask	8x 01 04 6F mm Op Op Oq Oq Or Or Os Os FF	mm: ノンインターロックマスク指定 pp: X, qq: Y, rr: W, ss: H
	GridOn	8x 01 04 7C 02 FF	グリッド表示オン／オフ
	GridOff	8x 01 04 7C 03 FF	グリッド／センターライン表示オフ
	CenterLineOn	8x 01 04 7C 04 FF	センターライン表示オン
CAM_KeyLock	Off	8x 01 04 17 00 FF	カメラコントロール有効／無効
	On	8x 01 04 17 02 FF	
CAM_IDWrite		8x 01 04 22 Op Oq Or Os FF	pqrs: カメラ ID (=0000 ~ FFFF)
CAM_ExternalLock	INT	8x 01 04 55 00 FF	Internal mode
	Line Lock	8x 01 04 55 01 FF	Line Lock mode
CAM_VPhase	Stop	8x 01 04 05 00 FF	
	Up	8x 01 04 05 02 FF	
	Down	8x 01 04 05 03 FF	
	Up (Step)	8x 01 04 05 2p FF	p=step (1-7)
	Down (Step)	8x 01 04 05 3p FF	
	Reset	8x 01 04 05 40 FF	工場出荷時調整値に戻す
	Direct	8x 01 04 45 Op Oq Or Os FF	pqrs: V-Phase (0000 ~) (NTSC: 0000 ~ 20Chex, PAL: 0000 ~ 270hex)
CAM_MD	On	8x 01 04 1B 02 FF	Motion Detection オン／オフ
	Off	8x 01 04 1B 03 FF	
	Function Set	8x 01 04 1C Om On Op Oq Or Os FF	m: Display mode n: Detection Frame Set (0 ~ F) pq: Threshold Level (0 ~ FF) rs: Interval Time set (0 ~ FF)
	Window Set	8x 01 04 1D Om Op Oq Or Os FF	m: Select Detection Frame (0, 1, 2, 3) p: Start Horizontal Position (00 ~ 0B) q: Start Vertical Position (00 ~ 07) r: Stop Horizontal Position (01 ~ 0C) s: Stop Vertical Position (01 ~ 08)
	Alarm (Reply)	y0 07 04 1B Op FF	p: Detection Frame Number

コマンドリスト (5/5)

Command Set	Command	Command Packet	Comments
CAM_Continuous ZoomPosReply	On	8x 01 04 69 02 FF	ZoomPosition data Continuous Output オン/オフ
	Off	8x 01 04 69 03 FF	
	(Reply)	y0 07 04 69 0p 0p 0q 0q 0q 0q FF	pp: D-Zoom Position * 00: When Zoom Mode is Combine qqqq: Zoom Position
CAM_ ReplyIntervalTimeSet		8x 01 04 6A 00 00 0p 0p FF	pp: Interval Time [Vertical timing]
CAM_RegisterValue		8x 01 04 24 mm 0p 0p FF	mm: Register No. (=00 ~ 7F) pp: Register Value (=00 ~ 7F)

問い合わせコマンドリスト (1/3)

Inquiry Command	Command Packet	Inquiry Packet	Comments
CAM_PowerInq	8x 09 04 00 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_ZoomPosInq	8x 09 04 47 FF	y0 50 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Zoom Position
CAM_DZoomModelInq	8x 09 04 06 FF	y0 50 02 FF	D-Zoom On
		y0 50 03 FF	D-Zoom Off
CAM_DZoomC/SModelInq	8x 09 04 36 FF	y0 50 00 FF	Combine Mode
		y0 50 01 FF	Separate Mode
CAM_DZoomPosInq	8x 09 04 46 FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: D-Zoom Position
CAM_FocusModelInq	8x 09 04 38 FF	y0 50 02 FF	Auto Focus
		y0 50 03 FF	Manual Focus
CAM_FocusPosInq	8x 09 04 48 FF	y0 50 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Focus Position
CAM_FocusNearLimitInq	8x 09 04 28 FF	y0 50 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Focus Near Limit Position
CAM_AFSensitivityInq	8x 09 04 58 FF	y0 50 02 FF	AF Sensitivity Normal
		y0 50 03 FF	AF Sensitivity Low
CAM_AFModelInq	8x 09 04 57 FF	y0 50 00 FF	Normal AF
		y0 50 01 FF	Interval AF
		y0 50 02 FF	Zoom Trigger AF
CAM_AFTimeSettingInq	8x 09 04 27 FF	y0 50 0p 0q 0r 0s FF	pq: 動作時間、rs: インターバル
CAM_WBModelInq	8x 09 04 35 FF	y0 50 00 FF	Auto
		y0 50 01 FF	In Door
		y0 50 02 FF	Out Door
		y0 50 03 FF	One Push WB
		y0 50 04 FF	ATW
		y0 50 05 FF	Manual
CAM_RGainInq	8x 09 04 43 FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: R Gain
CAM_BGainInq	8x 09 04 44 FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: B Gain
CAM_AEModelInq	8x 09 04 39 FF	y0 50 00 FF	Full Auto
		y0 50 03 FF	Manual
		y0 50 0A FF	Shutter Priority
		y0 50 0B FF	Iris Priority
		y0 50 0D FF	Bright
CAM_SlowShutterModelInq	8x 09 04 5A FF	y0 50 02 FF	Auto
		y0 50 03 FF	Manual
CAM_ShutterPosInq	8x 09 04 4A FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: Shutter Position
CAM_IrisPosInq	8x 09 04 4B FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: Iris Position
CAM_GainPosInq	8x 09 04 4C FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: Gain Position
CAM_BrightPosInq	8x 09 04 4D FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: Bright Position
CAM_ExpCompModelInq	8x 09 04 3E FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_ExpCompPosInq	8x 09 04 4E FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: ExpComp Position
CAM_BackLightModelInq	8x 09 04 33 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_AE_ResponseInq	8x 09 04 5D FF	y0 50 pp FF	pp: 01 ~ 20 (hex)
CAM_SpotAEModelInq	8x 09 04 59 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_SpotAEPosInq	8x 09 04 29 FF	y0 50 0p 0q 0r 0s FF	pq: X position、rs: Y position
CAM_ApertureInq	8x 09 04 42 FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: Aperture Gain

問い合わせコマンドリスト (2/3)

Inquiry Command	Command Packet	Inquiry Packet	Comments
CAM_HRModelInq	8x 09 04 52 FF	y0 50 02 FF	On Hi-Resolution
		y0 50 03 FF	Off
CAM_LR_ReverseModelInq	8x 09 04 61 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_FreezeModelInq	8x 09 04 62 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_PictureEffectModelInq	8x 09 04 63 FF	y0 50 00 FF	Off
		y0 50 02 FF	Neg.Art
		y0 50 04 FF	B&W
CAM_PictureFlipModelInq	8x 09 04 66 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_ICRModelInq	8x 09 04 01 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_AutoICRModelInq	8x 09 04 51 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_AutoICRThresholdInq	8x 09 04 21 FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: ICR ON → OFF Threshold Level
CAM_MemoryInq	8x 09 04 3F FF	y0 50 pp FF	pp: 最後に Recall したメモリー番号
CAM_MemSaveInq	8x 09 04 23 0X FF	y0 50 0p 0p 0q 0q FF	X: 00 ~ 07 (アドレス) ppqq: 0x0000 ~ 0xFFFF (データ)
CAM_DisplayModelInq	8x 09 04 15 FF (8x 09 06 06 FF)	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_TitleDisplayModelInq	8x 09 04 74 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_MuteModelInq	8x 09 04 75 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_PrivacyDisplayInq	8x 09 04 77 FF	y0 50 pp pp pp pp FF	pp pp pp pp : マスク表示 (0: OFF、1: ON)
CAM_PrivacyPanTiltInq	8x 09 04 79 FF	y0 50 0p 0p 0p 0q 0q 0q FF	ppp: Pan、qqq: Tilt
CAM_PrivacyPTZInq	8x 09 04 7B mm FF	y0 50 0p 0p 0p 0q 0q 0q Or Or Or Or FF	mm: マスク指定 ppp: Pan、qqq: Tilt、rrr: Zoom
CAM_PrivacyMonitorInq	8x 09 04 6F FF	y0 50 pp pp pp pp FF	pp pp pp pp: 現在マスクが表示されている
CAM_KeyLockInq	8x 09 04 17 FF	y0 50 00 FF	Off
		y0 50 02 FF	On
CAM_IDInq	8x 09 04 22 FF	y0 50 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: カメラ ID
CAM_ExternalLockModelInq	8x 09 04 55 FF	y0 50 00 FF	Internal Mode
		y0 50 01 FF	Line Lock Mode
CAM_VPhaseSetInq	8x 09 04 25 FF	y0 50 00 FF	0 degree
		y0 50 01 FF	180 degree
CAM_VPhasePosInq	8x 09 04 45 FF	y0 50 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: V-Phase Position
CAM_VersionInq	8x 09 00 02 FF	y0 50 00 20 mn pq rs tu vw FF	mnpq: Model Code (04xx) rstu: ROM version vw: Socket Number (=02)
CAM_MDModelInq	8x 09 04 1B FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_MDFunctionInq	8x 09 04 1C FF	y0 50 0m 0n 0p 0q FF	m: Display mode n: Detection Frame Set (0 ~ F) pq: Threshold Level (0 ~ FF) rs: Interval Time set (0 ~ FF)

問い合わせコマンドリスト (3/3)

Inquiry Command	Command Packet	Inquiry Packet	Comments
CAM_MDWindowInq	8x 09 04 1D 0m FF	y0 50 0p 0q 0r 0s FF	m: Select Detection Frame (0, 1, 2, 3) p: Start Horizontal Position (00 ~ 0B) q: Start Vertical Position (00 ~ 07) r: Stop Horizontal Position (01 ~ 0C) s: Stop Vertical Position (01 ~ 08)
CAM_ContinuousZoomPos ReplyModelInq	8x 09 04 69 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_ReplyIntervalTimeInq	8x 09 04 6A FF	y0 50 00 00 0p 0p FF	pp: Interval Time
CAM_RegisterValueInq	8x 09 04 24 mm FF	y0 50 0p 0p ff	mm: Register No. (=00 ~ 7F) pp: Register Value (=00 ~ 7F)

ブロック間い合わせコマンドリスト

レンズ制御系間い合わせコマンド..... Command Packet 8x 09 7E 7E 00 FF

Byte	Bit	Comments	Byte	Bit	Comments	Byte	Bit	Comments	
0	7	Destination Address	6	7	0	12	7	0	
	6			6	0		6	0	
	5			5	0		5	0	
	4			4	0		4	0	
	3	Source Address		3	Focus Near Limit (H)		3	0	
	2			2			0		
	1			1			0		
	0			0			0		
1	7	0 Completion Message (50h)	7	7	0	13	7	0	
	6	1		6	0		6	0	
	5	0		5	0		5	DZoomMode 0: Combine 1: Separate	
	4	1		4	0		4	0: Normal 1: Interval 2: Zoom Trigger	
	3	0		3	Focus Near Limit (L)		2	AF Sensitivity 0: Slow 1: Normal	
	2	0		2			1	Digital Zoom 1: On 0: Off	
	1	0		1			0	Focus Mode 1: Auto 0: Manual	
	0	0		0					
2	7	0	8	7	0	14	7	0	
	6	0		6	0		6	0	
	5	0		5	0		5	0	
	4	0		4	0		4	0	
	3	Zoom Position (HH)		3	Focus Position (HH)		3	Low Contrast 検出 1: Yes 0: No	
	2			2			2		Camera Memory Recall 1: 実行中 0: 停止
	1			1			1		Focus コマンド 1: 実行中 0: 停止
	0			0			0		Zoom コマンド 1: 実行中 0: 停止
3	7	0	9	7	0	15	7	1 Terminator (FFh)	
	6	0		6	0		6	1	
	5	0		5	0		5	1	
	4	0		4	0		4	1	
	3	Zoom Position (HL)		3	Focus Position (HL)		3	1	
	2			2			2	1	
	1			1			1	1	
	0			0			0	1	
4	7	0	10	7	0	15	7	1 Terminator (FFh)	
	6	0		6	0		6	1	
	5	0		5	0		5	1	
	4	0		4	0		4	1	
	3	Zoom Position (LH)		3	Focus Position (LH)		3	1	
	2			2			2	1	
	1			1			1	1	
	0			0			0	1	
5	7	0	11	7	0	15	7	1 Terminator (FFh)	
	6	0		6	0		6	1	
	5	0		5	0		5	1	
	4	0		4	0		4	1	
	3	Zoom Position (LL)		3	Focus Position (LL)		3	1	
	2			2			2	1	
	1			1			1	1	
	0			0			0	1	

カメラ制御系問い合わせコマンド Command Packet 8x 09 7E 7E 01 FF

Byte	Bit	Comments
0	7	Destination Address
	6	
	5	
	4	
	3	Source Address
	2	
	1	
	0	
1	7	0 Completion Message (50h)
	6	1
	5	0
	4	1
	3	0
	2	0
	1	0
	0	0
2	7	0
	6	0
	5	0
	4	0
	3	R Gain (H)
	2	
	1	
	0	
3	7	0
	6	0
	5	0
	4	0
	3	R Gain (L)
	2	
	1	
	0	
4	7	0
	6	0
	5	0
	4	0
	3	B Gain (H)
	2	
	1	
	0	
5	7	0
	6	0
	5	0
	4	0
	3	B Gain (L)
	2	
	1	
	0	

Byte	Bit	Comments
6	7	0
	6	0
	5	0
	4	0
	3	0
	2	WB Mode
	1	
	0	
7	7	0
	6	0
	5	0
	4	0
	3	Aperture Gain
	2	
	1	
	0	
8	7	0
	6	0
	5	0
	4	Exposure Mode
	3	
	2	
	1	
	0	
9	7	0
	6	0
	5	High-Resolution 1: On 0: Off
	4	0
	3	Spot AE 1: On 0: Off
	2	Back Light 1: On 0: Off
	1	Exposure Comp. 1: On 0: Off
	0	Slow Shutter 1: Auto 0: Manual
10	7	0
	6	0
	5	0
	4	Shutter Position
	3	
	2	
	1	
	0	

Byte	Bit	Comments
11	7	0
	6	0
	5	0
	4	Iris Position
	3	
	2	
	1	
	0	
12	7	0
	6	0
	5	0
	4	0
	3	Gain Position
	2	
	1	
	0	
13	7	0
	6	0
	5	0
	4	Bright Position
	3	
	2	
	1	
	0	
14	7	0
	6	0
	5	0
	4	0
	3	Exposure Comp. Position
	2	
	1	
	0	
15	7	1 Terminator (FFh)
	6	1
	5	1
	4	1
	3	1
	2	1
	1	1
	0	1

その他問い合わせコマンド Command Packet 8x 09 7E 7E 02 FF

Byte	Bit	Comments	Byte	Bit	Comments	Byte	Bit	Comments		
0	7	Destination Address	6	7	0	12	7	0		
	6			6	0		6	0		
	5			5	0		5	External Lock 1: 有り 0: なし		
	4			4	0		4	Memory 1: 有り 0: なし		
	3	Source Address		3	0		3	Clock 1: 有り 0: なし		
	2			2	0		2	ICR 1: 有り 0: なし		
	1			1	0		1	0		
	0			0	0		0	System 1: PAL 0: NTSC		
1	7	0 Completion Message (50h)	7	7	0	13	7	0		
	6	1		6	0		6	0		
	5	0		5	0		5	0		
	4	1		4	0		4	External Lock Mode 1: Line Lock 0: Internal		
	3	0		3	0		3	V-Phase (H)		
	2	0		2	0		2			
	1	0		1	0		1			
	0	0		0	0		0			
2	7	0	8	7	0	14	7	0		
	6	0		6	0		6	0		
	5	0		5	0		5	V-Phase (L)		
	4	0		4	0		4			
	3	0		3	Camera ID (HH)		3			
	2	Auto ICR 1: On 0: Off		2			2			
	1	Key Lock 1: On 0: Off		1			1			
	0	Power 1: On 0: Off		0			0			
3	7	0	9	7	0	15	7	1 Terminator (FFh)		
	6	0		6	0		6	1		
	5	0		5	0		5	1		
	4	ICR 1: On 0: Off		4	0		4	1		
	3	Freeze 1: On 0: Off		3	Camera ID (HL)		3	1		
	2	LR Reverse 1: On 0: Off		2			2	1		
	1	0		1			1	1		
	0	0		0			0	1		
4	7	0	10	7	0					
	6	0		6	0					
	5	Privacy Zone 1: On 0: Off		5	0					
	4	Mute 1: On 0: Off		4	0					
	3	Title Display 1: On 0: Off		3	Camera ID (LH)					
	2	Display 1: On 0: Off		2						
	1	0		1						
	0	0		0						
5	7	0	11	7	0					
	6	0		6	0					
	5	0		5	0					
	4	0		4	0					
	3	Picture Effect Mode		3	Camera ID (LL)					
	2			2						
	1			1						
	0			0						

拡張機能問い合わせコマンド Command Packet 8x 09 7E 7E 03 FF

Byte	Bit	Comments	Byte	Bit	Comments	Byte	Bit	Comments	
0	7	Destination Address	6	7	0	11	7	0	
	6			6	0		6	0	
	5			5	0		5	0	
	4			4	0		4	0	
	3	Source Address		3	AF インターバル時間 (H)		3	0	
	2			2			2	Advanced Privacy (1: Provided, 0: Not provided)	
	1			1			1		
	0			0			0		0
1	7	0 Completion Message (50h)	7	7	0	12	7	0	
	6	1		6	0		6	0	
	5	0		5	0		5 4 3 2 1 0	AE Response	
	4	1		4	0				
	3	0		3	AF インターバル時間 (L)				
	2	0		2					
	1	0		1					
	0	0		0					
2	7	0	8	7	0	13	7	0	
	6	0		6	0		6	0	
	5	0		5	0		5	0	
	4	0		4	0		4	0	
	3	Digital Zoom Position (H)		3	SpotAE Position (X)		3	0	
	2			2			2	0	
	1			1			1	0	
	0			0			0	0	
3	7	0	9	7	0	14	7	0	
	6	0		6	0		6	0	
	5	0		5	0		5	0	
	4	0		4	0		4	0	
	3	Digital Zoom Position (L)		3	SpotAE Position (Y)		3	0	
	2			2			2	0	
	1			1			1	0	
	0			0			0	0	
4	7	0	10	7	0	15	7	1 Terminator (FFh)	
	6	0		6	0		6	1	
	5	0		5	0		5	1	
	4	0		4	0		4	1	
	3	AF 起動時間 (H)		3	MD (1: On, 0: Off)		3	1	
	2			2			2	1	
	1			1			1	1	
	0			0			0	Picture flip (1: On, 0: Off)	0
5	7	0							
	6	0							
	5	0							
	4	0							
	3	AF 起動時間 (L)							
	2								
	1								
	0								

VISCA コマンド設定値

露出制御 (1/2)

		NTSC (s)	PAL (s)
シャッタースピード	15	1/10000	1/10000
	14	1/6000	1/6000
	13	1/4000	1/3500
	12	1/3000	1/2500
	11	1/2000	1/1750
	10	1/1500	1/1250
	0F	1/1000	1/1000
	0E	1/725	1/600
	0D	1/500	1/425
	0C	1/350	1/300
	0B	1/250	1/215
	0A	1/180	1/150
	09	1/125	1/120
	08	1/100	1/100
	07	1/90	1/75
	06	1/60	1/50
	05	1/30	1/25
	04	1/15	1/12
	03	1/8	1/6
	02	1/4	1/3
	01	1/2	1/2
	00	1/1	1/1
アイリス	11	F1.8	
	10	F2	
	0F	F2.4	
	0E	F2.8	
	0D	F3.4	
	0C	F4	
	0B	F4.8	
	0A	F5.6	
	09	F6.8	
	08	F8	
	07	F9.6	
	06	F11	
	05	F14	
	04	F16	
	03	F19	
	02	F22	
	01	F28	
	00	CLOSE	

ゲイン	0F	28 dB
	0E	26 dB
	0D	24 dB
	0C	22 dB
	0B	20 dB
	0A	18 dB
	09	16 dB
	08	14 dB
	07	12 dB
	06	10 dB
	05	8 dB
	04	6 dB
	03	4 dB
	02	+ 2 dB
	01	0
	00	- 3 dB

露出制御 (2/2)

		アイリス	ゲイン
ブライト	1F	F1.8	28 dB
	1E	F1.8	26 dB
	1D	F1.8	24 dB
	1C	F1.8	22 dB
	1B	F1.8	20 dB
	1A	F1.8	18 dB
	19	F1.8	16 dB
	18	F1.8	14 dB
	17	F1.8	12 dB
	16	F1.8	10 dB
	15	F1.8	8 dB
	14	F1.8	6 dB
	13	F1.8	4 dB
	12	F1.8	2 dB
	11	F1.8	0
	10	F2	0
	0F	F2.4	0
	0E	F2.8	0
	0D	F3.4	0
	0C	F4	0
	0B	F4.8	0
	0A	F5.6	0
	09	F6.8	0
	08	F8	0
	07	F9.6	0
	06	F11	0
	05	F14	0
	04	F16	0
	03	F19	0
	02	F22	0
	01	F28	0
	00	CLOSE	0
露出補正	0E	7	10.5 dB
	0D	6	9 dB
	0C	5	7.5 dB
	0B	4	6 dB
	0A	3	4.5 dB
	09	2	3 dB
	08	1	1.5 dB
	07	0	0 dB
	06	- 1	- 1.5 dB
	05	- 2	- 3 dB
	04	- 3	- 4.5 dB
	03	- 4	- 6 dB
	02	- 5	- 7.5 dB
	01	- 6	- 9 dB
	00	- 7	- 10.5 dB

ズーム倍率とズーム位置 (参考値)

Optical Zoom Ratio	Optical Zoom Position Data
× 1	0000
× 2	1A48
× 3	2590
× 4	2C82
× 5	3192
× 6	35A4
× 7	3914
× 8	3BF7
× 9	3E45
× 10	4000

デジタルズーム、コンバインモード時

X12-NTSC/PAL

Digital Zoom Ratio	Digital Zoom Position Data
× 1	4000
× 2	6000
× 3	6A80
× 4	7000
× 5	7300
× 6	7540
× 7	76C0
× 8	7800
× 9	78C0
× 10	7980
× 11	7A00
× 12	7AC0

デジタルズーム、セパレートモード時

X12-NTSC/PAL

Digital Zoom Ratio	Digital Zoom Position Data
× 1	00
× 2	80
× 3	AA
× 4	C0
× 5	CC
× 6	D5
× 7	DB
× 8	E0
× 9	E3
× 10	E6
× 11	E8
× 12	EB

レンズ制御

Zoom Position	0000 Wide 端	～	4000 光学 Tele 端	～	7AC0 デジタル Tele 端
Focus Position	1000 Far 端	～	C000 Near 端		
Focus Near Limit	1000 : Over Inf	左記に示した距離は温特等によりばらつくので、目安の値としてください。 * 下位 1 バイトは 00 固定です。			
	2000 : 4.5 m				
	3000 : 2 m				
	4000 : 1.2 m				
	5000 : 80 cm				
	6000 : 45 cm				
	7000 : 38 cm				
	8000 : 15 cm				
	9000 : 7 cm				
	A000 : 3.8 cm				
	B000 : 2.1 cm				
	C000 : 1 cm				

タイトル設定

Line Number (縦の位置)	00 ～ 0A	
Hposition (横の位置)	00 ～ 17	
Blink (点滅)	00: 点滅しない	
	01: 点滅する	
Color	00	White
	01	Yellow
	02	Violet
	03	Red
	04	Cyan
	05	Green
	06	Blue

00	01	02	03	04	05	06	07
A	B	C	D	E	F	G	H
08	09	0a	0b	0c	0d	0e	0f
I	J	K	L	M	N	O	P
10	11	12	13	14	15	16	17
Q	R	S	T	U	V	W	X
18	19	1a	1b	1c	1d	1e	1f
Y	Z	&		?	!	1	2
20	21	22	23	24	25	26	27
3	4	5	6	7	8	9	0
28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f
À	È	Ì	Ò	Ù	Á	É	Í
30	31	32	33	34	35	36	37
Ó	Ú	Â	Ê	Ô	Æ	Œ	Ã
38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f
Ö	Ñ	Ç	ß	Ä	Ï	Ö	Ü
40	41	42	43	44	45	46	47
Å	\$	₣	¥	DM	£	¢	ı
48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
ø	“	:	‘	.	,	/	-

レジスター設定

	Register No.	Value	
VISCA Baud Rate	00	00	9600 bps
		01	19200 bps
		02	38400 bps
OSD Language	60	00	English
		03	Chinese

その他

AF 起動時間 *	00	～	FF
AF インターバル時間 *	00	～	FF
スポット AE X 座標	00	～	0F
スポット AE Y 座標	00	～	0F
R ゲイン	00	～	FF
B ゲイン	00	～	FF
アパーチャーレベル	00	～	0F
V-Phase	00	～	020C (NTSC) 0270 (PAL)
AE Response	01	～	20
AutoICR ON → OFF スレッシュレベル	00	～	1C
MD スレッシュレベル	00	～	FF
MD インターバル時間 *	00	～	FF
MD 水平位置設定	00	～	0C
MD 垂直位置設定	00	～	08

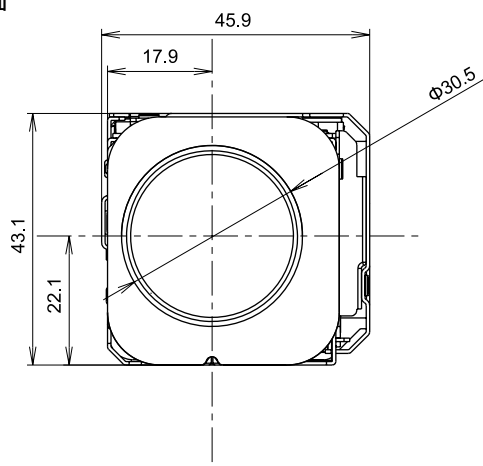
*1 秒単位

仕様

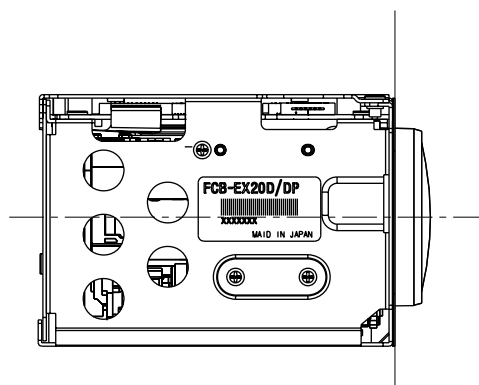
有効画素数	FCB-EX20D : 約 38 万画素 FCB-EX20DP : 約 44 万画素	シャッタースピード FCB-EX20D : 1/1 ~ 1/10000 秒(22 ステップ)
水平解像度	NTSC : 530TV 本 (WIDE 端) PAL : 530TV 本 (WIDE 端)	FCB-EX20DP : 1/1 ~ 1/10000 秒(22 ステップ)
レンズ	10 倍ズームレンズ f = 5.1 mm (WIDE)、51 mm (TELE)、 F1.8 ~ F2.1 ズーム移動時間 (NTSC) 光学 WIDE - 光学 TELE 1.0 秒 光学 WIDE - デジタル TELE 1.5 秒 デジタル WIDE - デジタル TELE 0.5 秒 (PAL) 光学 WIDE - 光学 TELE 1.1 秒 光学 WIDE - デジタル TELE 1.7 秒 デジタル WIDE - デジタル TELE 0.6 秒 フォーカス移動時間 ∞ ~ Near 0.1 秒	ホワイトバランス AUTO、ATW、Indoor、Outdoor、 One Push WB、Manual WB ゲイン Auto/Manual (- 3 ~ 28 dB、 16 ステップ) アパーチャー 16 ステップ プリセット 6 通りの設定 カメラコントロール IF VISCA protocol (TTL/CMOS) 9.6 Kbps、19.2 Kbps、38.4 Kbps、 Stop bit、1/2 bit
デジタルズーム	12 倍 (光学ズームとの組み合わせで最大 120 倍)	映像出力 VBS : 1.0 Vp-p (同期負) および Y/C 出力
画角 (水平)	約 52 度 (WIDE 端)、約 5.4 度 (TELE 端)	保存温度/湿度 - 20 °C ~ 60 °C/20 ~ 95%
TV 歪	4.5%	動作温度/湿度 0 ~ 50 °C/20 ~ 80%
最至近撮影距離	150 mm (WIDE 端)、800 mm (TELE 端)	電源/消費電力 6 ~ 12 V DC/2.8 W (6.5 W)
同期方式	内部同期/外部同期 (V-Lock)	質量 140 g
最低被写体照度	0.25 ルクス / ¹ / ₆₀ 秒 (NTSC)、 ¹ / ₅₀ 秒 (PAL) (Typical 値) 0.015 ルクス / ¹ / ₄ 秒 (NTSC)、 ¹ / ₃ 秒 (PAL) (Typical 値) ICR-ON モードの場合 : 0.0004 ルクス / ¹ / ₄ 秒 (NTSC)、 ¹ / ₃ 秒 (PAL)	外形寸法 45.9 (W) × 43.1 (H) × 67.2 (D) mm
被写体照度範囲	100 ~ 100,000 ルクス	本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
映像 S/N	50 dB (Weight ON)	
逆光補正	ON/OFF	

外形寸法図

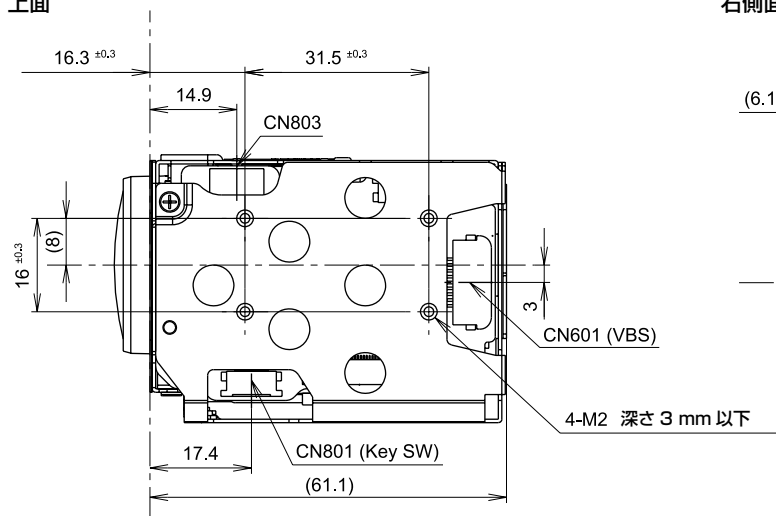
正面



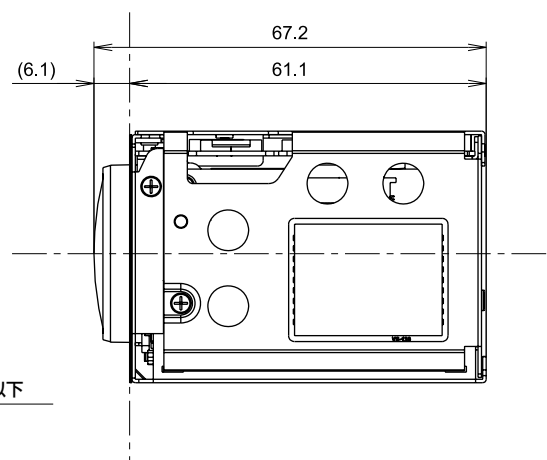
左側面



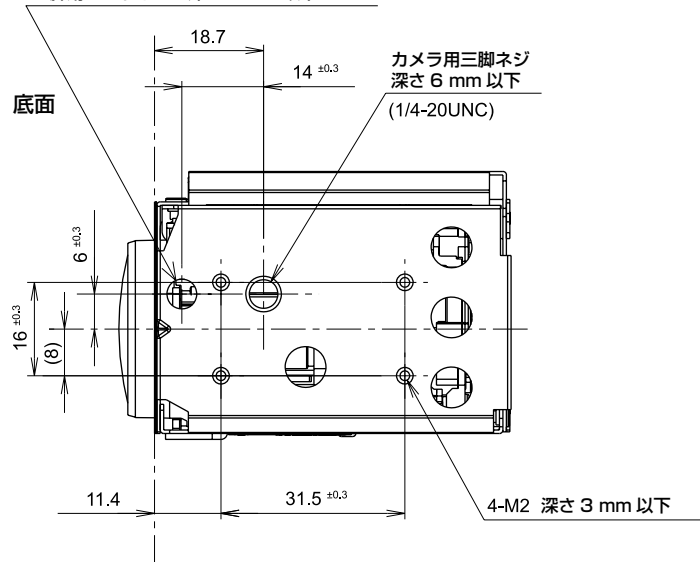
上面



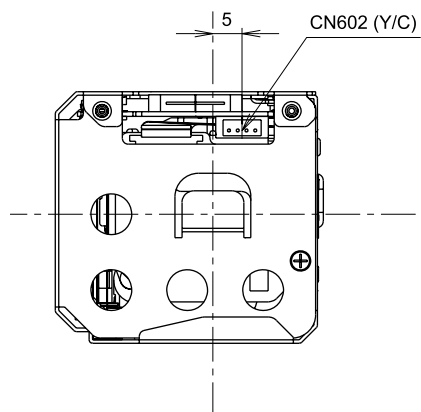
右側面



三脚用ガイドネジ 深さ 4 mm 以下



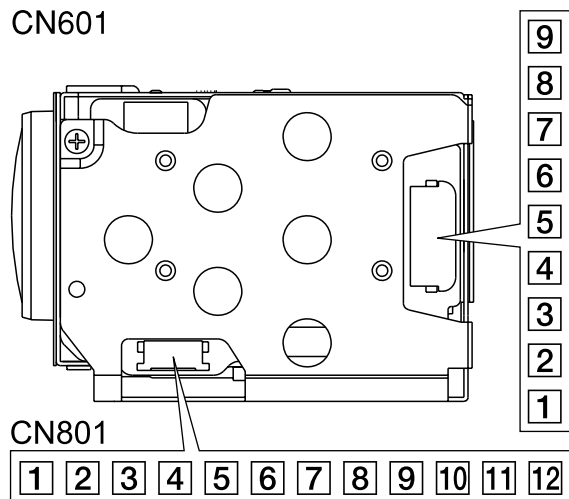
背面



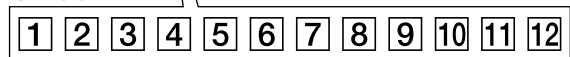
単位 : mm

ピン配列

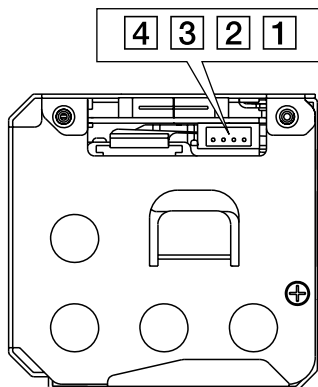
CN601



CN801



CN602



CN601

KYOCERA ELCO Co. 00 6200 509 130 000+

Pin No.	Name	Level
1	RxD	CMOS 5 V (low: max 0.8 V, high: min 2.0 V) Read Data
2	TxD	CMOS 5 V (low: max 0.1 V, high: min 4.4 V) Send Data
3	GND (for RxD&TxD)	
4	DC IN	9.0 V $\pm$ 3 V
5	GND (for DC IN)	
6	VBS OUT	1.0 V $\pm$ 0.2 V
7	GND (for VBS OUT)	
8	V LOCK PULSE	External VD-Lock Pulse (EX.FV : Negative, 3 Vp-p 50% duty)
9	GND (VL PULSE)	

CN602

J.S.T. Mfg Co. S4B-ZR-SM4A-TF(LF)

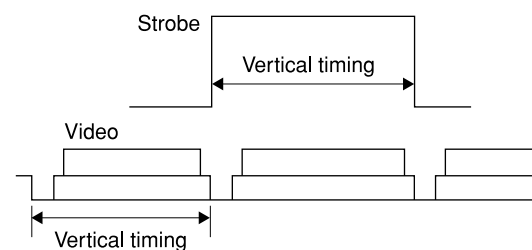
Pin No.	Name	Level
1	Y_Out	
2	GND (for Y signal)	
3	C_Out	
4	GND (for C signal)	

CN801

KYOCERA ELCO Co. 086222012101848+

Pin No.	Name	Level
1	GND	
2	GND	
3	KEY AD0	
4	KEY AD1	
5	KEY AD2	
6	KEY AD3	
7	KEY AD4	
8	KEY AD5	
9	KEY AD6	
10	KEY AD7	
11	NC	
12	Strobe	

Strobe 信号仕様



お問い合わせ

ソニー株式会社

イメージング・プロダクツ&ソリューションセクター

デジタルイメージング事業本部

センシングモジュールビジネス部門

神奈川県厚木市旭町4-14-1 〒243-0014

Tel. 050-3809-2973

<http://www.sony.co.jp/ISPJ/>

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1